

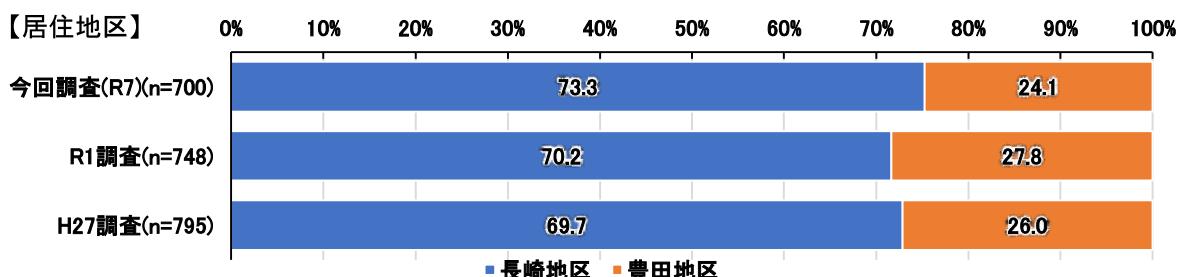
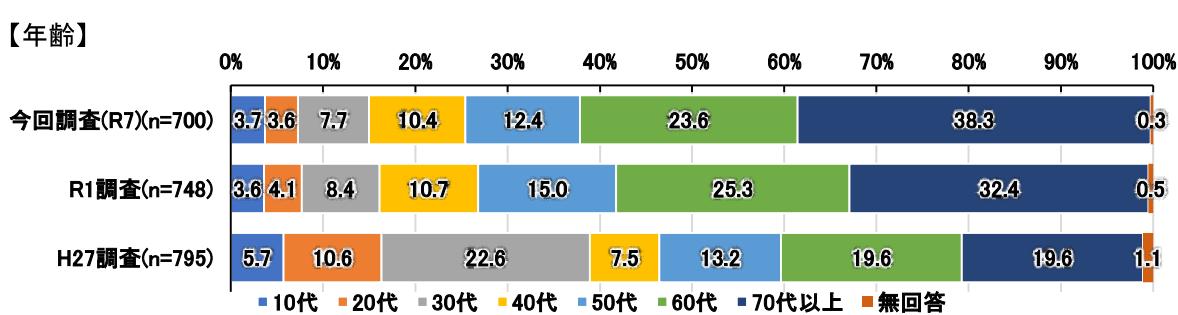
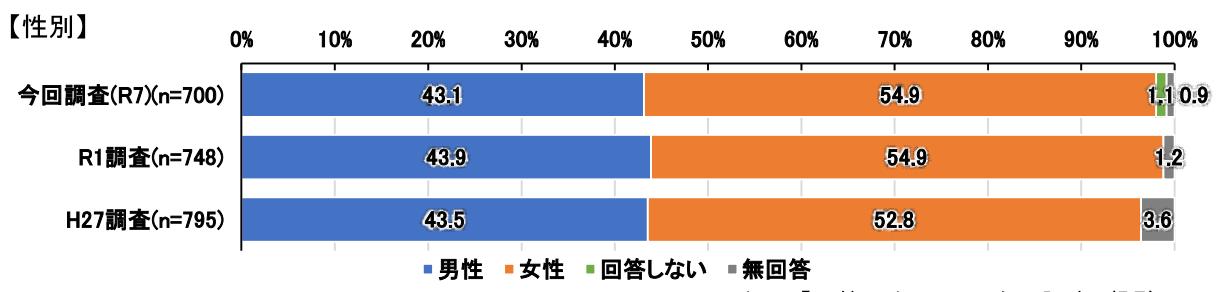
資料 3

令和7年度第6次中山町総合発展計画・後期5か年基本計画等策定に係る 町民アンケートの結果（速報版）

調査の概要

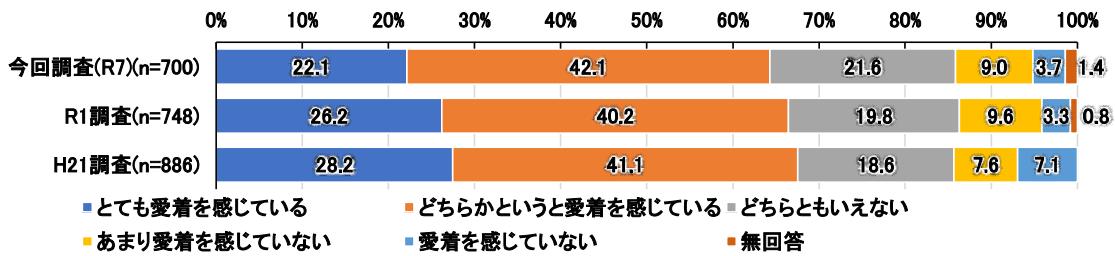
目的	令和7年度内に策定する第6次中山町総合発展計画・後期計画及び次期総合戦略策定の基礎資料として、同前期計画等に対する町民目線の評価を得るとともに、町づくりの方向性に関する町民の意向を把握することを目的とする。
調査対象	中山町に住民登録をしている15歳以上の町民のうち、無作為に抽出した2,000人
調査方法	設問法による無記名のアンケート調査（郵送配布・郵送回収・調査票に記載のURLやQRコードからのWEB回答併用）
実施時期	令和7年7月14日～7月31日
回収結果	配 布：2,000票 回 収：700票（郵送：540、Web：160） 回収率：35.0%

回答者の主な属性

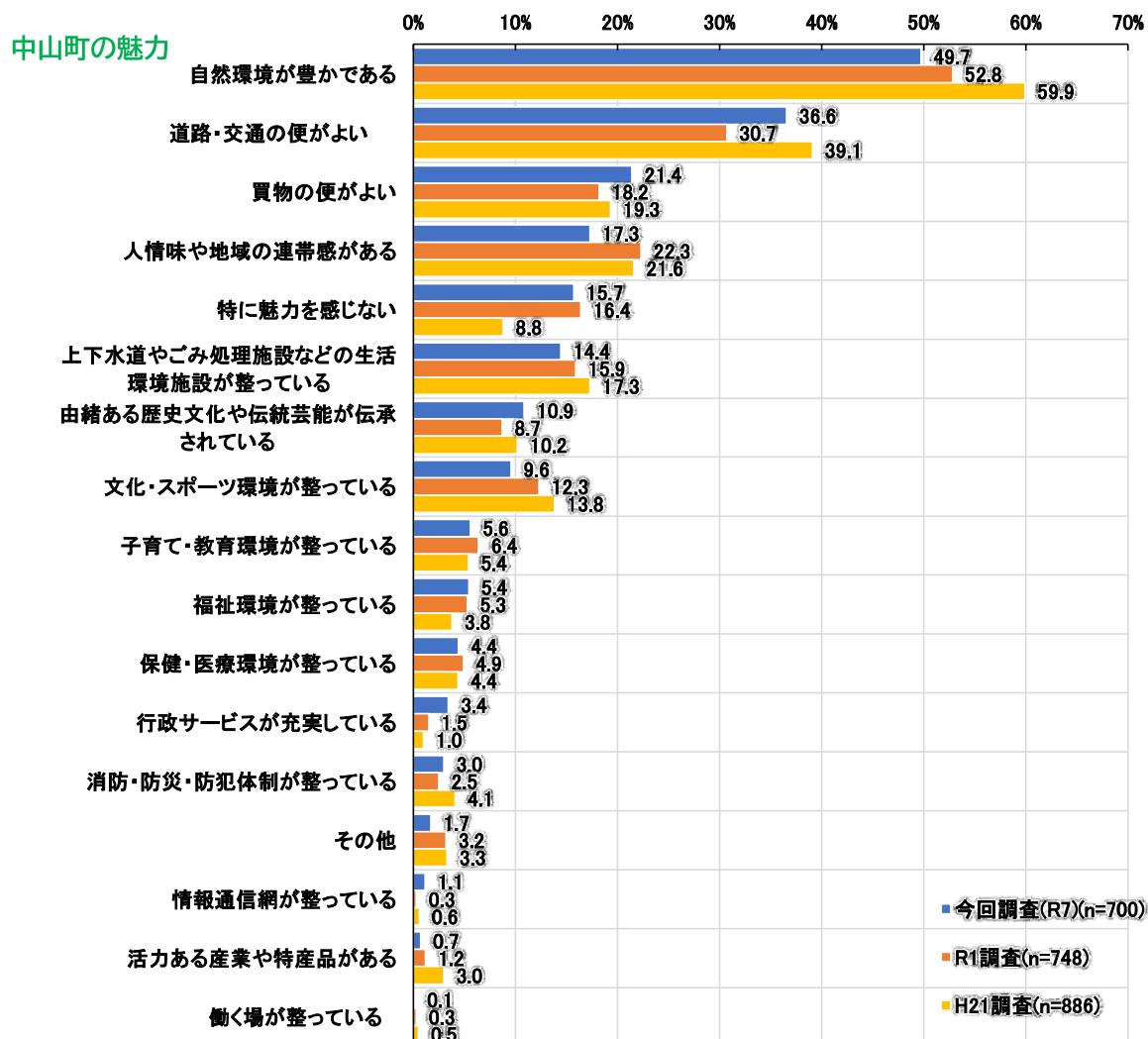


中山町への愛着・定住意向などについて

中山町への愛着

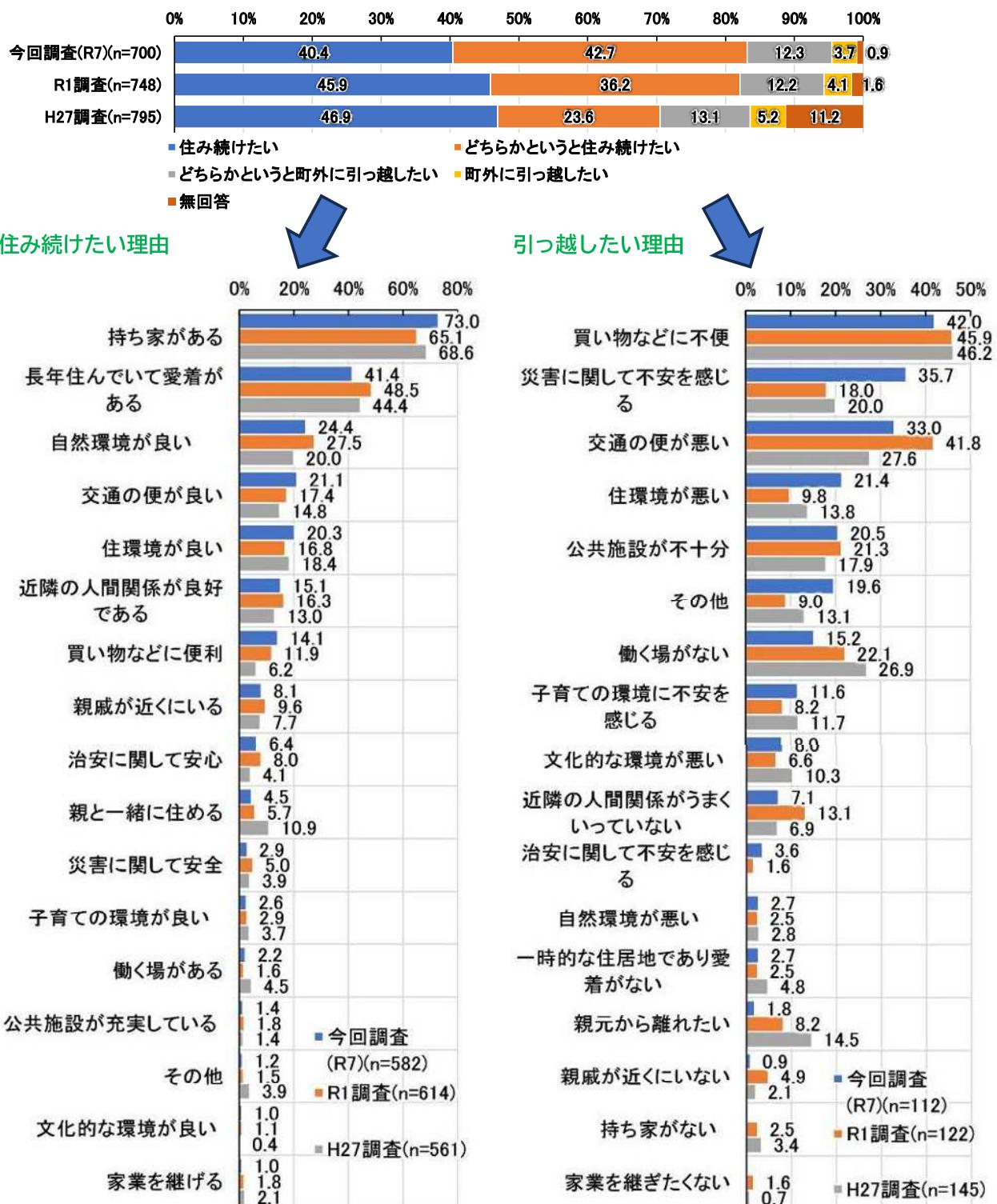


今回調査（令和 7 年）では、「とても愛着を感じている」「どちらかというと愛着を感じている」と回答した人の合計が 64.2% となり、過去調査（令和元年調査：66.4%、平成 21 年調査：69.3%）と比べやや減少しています。一方で、「あまり愛着を感じていない」「愛着を感じていない」との回答は約 10% 前後にとどまっており、多くの町民が一定の愛着を持っている状況が示されています。



今回調査（令和 7 年）では「自然環境が豊か」との回答が 49.7% で最も多く、前回調査（令和元年：52.8%）よりやや減少しました。「道路・交通の便がよい」「買物の便がよい」は前回調査（令和元年）より増加しており、特に道路・交通の便がよいと感じている町民が増えていると伺えます。

定住意向とその理由



町に「住み続けたい」と回答した人は約8割で、過去調査（令和元年・平成27年）とほぼ同水準でした。

住み続けたい理由は「持ち家がある」「愛着がある」「自然環境が良い」が上位で、過去と大きな変化は見られません。一方、引っ越したい理由では「買い物の不便さ」が上位で過去と大きな変化は見られませんが、「災害への不安」は、過去より大幅に増加しました。災害への不安を抱えている町民が増えています。

中山町のまちづくりについて

現基本計画における基本施策の満足度・重要度

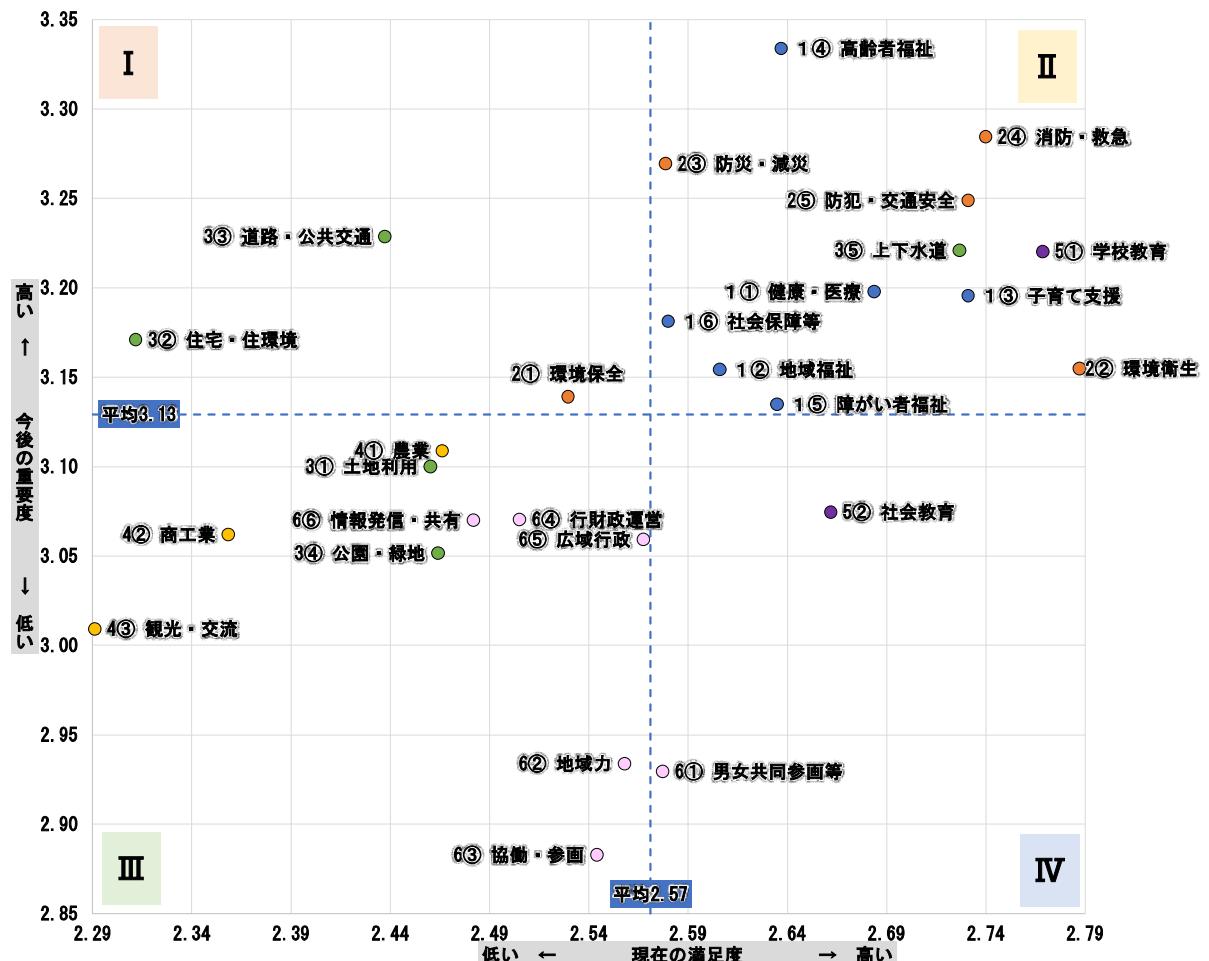
基本目標	基本施策	【現在の満足度】						【今後の重要度】					
		0%	20%	40%	60%	80%	100%	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1 安心して生活できる子育てと福祉のまちづくり	① 健康・医療	6.9	57.0	4.9	25.1	6.1		31.0		51.3	6.9	3.1	1.7
	② 地域福祉	5.1	52.4	5.9	30.4	6.1		28.0		53.6	6.4	10.4	1.6
	③ 子育て支援	8.0	54.4	10.3	22.0	5.3		34.1		42.3	10.1	10.3	3.1
	④ 高齢者福祉	6.0	54.9	5.7	26.1	7.3		42.4		42.4	5.9	7.6	1.7
	⑤ 障がい者福祉	5.3	51.7	9.7	27.9	5.4		27.3		51.0	8.9	10.7	2.1
	⑥ 社会保障等	4.0	52.3	6.6	30.6	6.6		31.6		49.1	7.0	9.9	2.4
2 自然環境と共生した安全に生活できるまちづくり	① 環境保全	4.1	46.1	6.6	37.7	5.4		28.0		50.9	7.6	12.0	1.6
	② 環境衛生	8.6	61.4	4.3	22.0	3.7		27.3		55.0	5.9	11.0	0.9
	③ 防災・減災	5.3	51.0	4.9	31.9	7.0		34.6		51.1	6.1	7.0	1.1
	④ 消防・救急	8.0	60.1	3.6	23.0	5.3		38.0		46.7	5.6	8.3	1.4
	⑤ 防犯・交通安全	7.1	58.6	4.6	26.1	3.6		33.7		51.0	5.9	8.6	0.9
3 利便性が高く快適に生活できるまちづくり	① 土地利用	4.7	42.9	5.9	37.1	9.4		25.6		53.3	7.1	11.7	2.3
	② 住宅・住環境	4.7	32.4	5.0	45.1	12.7		32.0		48.7	5.6	11.6	2.1
	③ 道路・公共交通	4.9	41.7	4.1	39.3	10.0		34.7		49.1	5.0	9.3	1.9
	④ 公園・緑地	5.0	44.1	4.1	36.6	10.1		24.1		54.0	5.9	12.7	3.3
	⑤ 上下水道	7.4	59.4	4.0	24.1	5.0		31.6		53.8	5.6	7.9	1.4
4 活気と交流を生み出す産業が成長するまちづくり	① 農業	4.3	40.9	8.0	39.9	7.0		28.3		47.1	8.1	14.6	1.9
	② 商工業	3.3	35.1	7.4	45.1	9.0		25.6		49.3	7.9	14.7	2.6
	③ 観光・交流	3.6	32.6	5.1	46.1	12.6		28.1		46.0	6.6	17.3	4.0
5 健康で心豊かな人を育むまちづくり	① 学校教育	8.0	58.0	8.1	22.0	3.9		33.3		48.0	7.9	8.7	2.1
	② 社会教育	5.1	53.6	8.0	29.9	3.4		24.0		53.3	8.0	12.3	2.4
6 人と人とのつながる協働によるまちづくり	① 男女共同参画等	3.9	49.0	8.9	33.7	4.6		17.7		52.9	8.9	17.0	3.6
	② 地域力	4.4	48.6	7.0	34.0	6.0		19.0		52.1	7.1	18.3	3.4
	③ 協働・参画	4.0	46.7	8.6	35.3	5.4		14.7		53.1	9.7	19.6	2.9
	④ 行財政運営	4.6	44.0	8.3	35.9	7.3		23.6		52.9	8.7	12.6	2.3
	⑤ 広域行政	4.6	48.0	8.6	33.1	5.7		22.7		54.0	8.3	12.7	2.3
	⑥ 情報発信・共有	5.0	41.9	7.4	38.0	7.7		25.4		50.3	8.1	13.3	2.9

■満足している
□無回答
■満足していない

□どちらかといえば満足している
■どちらかといえば満足していない

■重視している
□無回答
■重視していない

□やや重視している
□あまり重視していない
■重視していない



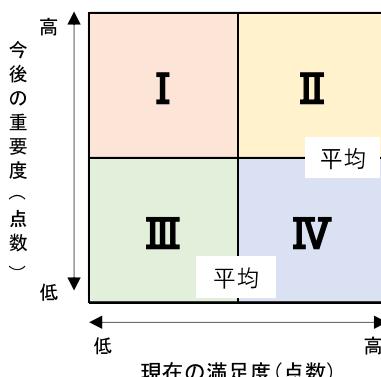
施策別満足度×重要度

「ア 分野別施策の満足度・重要度」で示した、「現在の満足度」と「今後の重要度」について、下式により点数化を行った。

$$\begin{aligned} \text{現在の満足度(点数)} &= \frac{(満足している \times 4\text{点}) + (どちらかといえば満足している \times 3\text{点}) + (どちらかといえば満足していない \times 2\text{点}) + (満足していない \times 1\text{点})}{回答総件数(無回答を除く)} \\ \text{今後の重要度(点数)} &= \frac{(重視している \times 4\text{点}) + (やや重視している \times 3\text{点}) + (あまり重視していない \times 2\text{点}) + (重視していない \times 1\text{点})}{回答総件数(無回答を除く)} \end{aligned}$$

なお、「現在の満足度（点数）」と「今後の重要度（点数）」のグラフ（散布図）は、それぞれの平均値を境に右図のように4つの領域に分類でき、例えば満足度が低く、重要度が高いI領域に位置づけられた施策は優先的な対応が必要な施策とみることができる。

次ページ以降の「現基本計画のプロジェクトにおける主要施策の満足度・重要度」と「現総合戦略における具体的な施策の満足度・重要度」も同様。



- I領域：満足度が低く、重要度が高い⇒優先的な対応が必要
- II領域：満足度が高く、重要度も高い⇒重点的な対応の継続が必要
- III領域：満足度が低く、重要度も低い⇒優先度は低いものの対応が必要
- IV領域：満足度が高く、重要度は低い⇒現在の対応の維持が必要

現基本計画のプロジェクトにおける主要施策の満足度・重要度

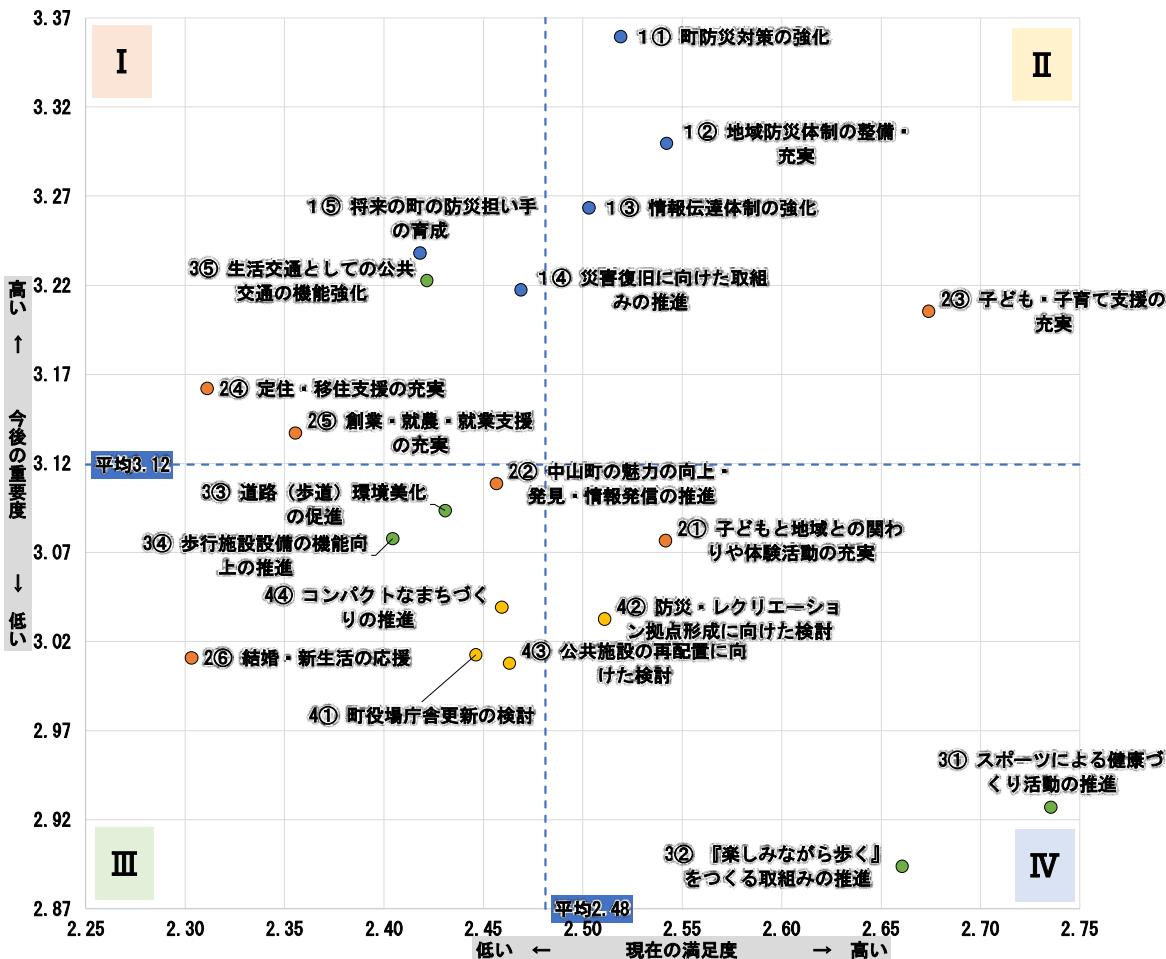
プロジェクト	主要施策	【現在の満足度】						【今後の重要度】					
		0%	20%	40%	60%	80%	100%	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1 防災・減災 災害につよい まちづくりに向 けた取組み	① 町防災対策の強化	5.7	45.1	6.1	35.1	7.9		42.7		42.0	7.0	7.3	0
	② 地域防災体制の整備・充実	5.4	45.3	6.7	37.0	5.8		37.4		46.7	7.0	8.0	7
	③ 情報伝達体制の強化	6.0	42.7	6.6	37.0	7.7		36.7		45.3	7.3	9.1	6
	④ 災害復旧に向けた取組みの推進	4.6	41.0	8.3	39.0	7.1		34.7		44.4	8.0	11.0	9
	⑤ 将来の町の防災担い手の育成	4.4	37.6	8.4	41.4	8.1		35.4		44.6	8.1	10.1	7
2 子どもたち が住み続けた い・帰ってきた いと思えるま ちづくりに向 けた取組み	① 子どもと地域との関わりや体験活動の充実	4.3	46.9	9.0	33.7	6.1		25.1		50.1	8.7	13.9	2.1
	② 中山町の魅力の向上・発見・情報発信の推進	4.0	41.9	8.0	38.3	7.9		27.9		48.7	8.0	13.0	2.4
	③ 子ども・子育て支援の充実	6.6	53.6	8.4	28.4	5.0		32.3		48.1	8.1	9.4	2.0
	④ 定住・移住支援の充実	3.1	33.6	8.1	43.9	11.3		32.9		43.9	7.4	13.9	2.0
	⑤ 創業・就農・就業支援の充実	3.1	35.1	9.1	43.4	9.1		30.0		46.3	8.3	13.4	2.0
	⑥ 結婚・新生活の応援	3.4	32.0	8.6	44.9	11.1		25.9		45.7	8.1	15.7	4.6
3 歩きやす いまちづくり、 歩いて健幸の まちづくりの取 組み	① スポーツによる健康づくり活動の推進	8.6	56.1	6.6	24.1	4.6		18.7		52.1	7.9	17.1	4.1
	② 『楽しみながら歩く』をつくる取組みの推進	6.6	53.4	6.1	29.3	4.6		17.3		52.6	7.1	18.9	4.1
	③ 道路（歩道）環境美化の促進	3.9	41.3	6.1	40.1	8.6		27.0		50.3	6.9	13.4	2.4
	④ 歩行施設設備の機能向上の推進	3.3	38.7	7.4	42.7	7.9		25.3		51.0	8.1	13.0	2.6
	⑤ 生活交通としての公共交通の機能強化	4.0	39.9	7.1	42.3	7.7		32.1		50.0	7.6	9.0	1.3
4 町役場庁 舎・公共施設 再配置の事業 化に向けた取 組み	① 町役場庁舎更新の検討	6.1	37.4	8.4	39.1	8.9		27.0		44.1	8.6	14.7	5.6
	② 防災・レクリエーション拠点形成に向けた検討	5.3	41.9	8.6	38.6	5.7		25.4		48.3	8.1	13.9	4.3
	③ 公共施設の再配置に向けた検討	4.4	40.0	9.0	39.9	6.7		22.4		50.7	9.1	13.7	4.0
	④ コンパクトなまちづくりの推進	5.3	39.1	8.9	38.9	7.9		26.1		46.6	9.0	14.0	4.3

■満足している
□無回答
■満足していない

■どちらかといえば満足している
□どちらかといえば満足していない

■重視している
□無回答
■重視していない

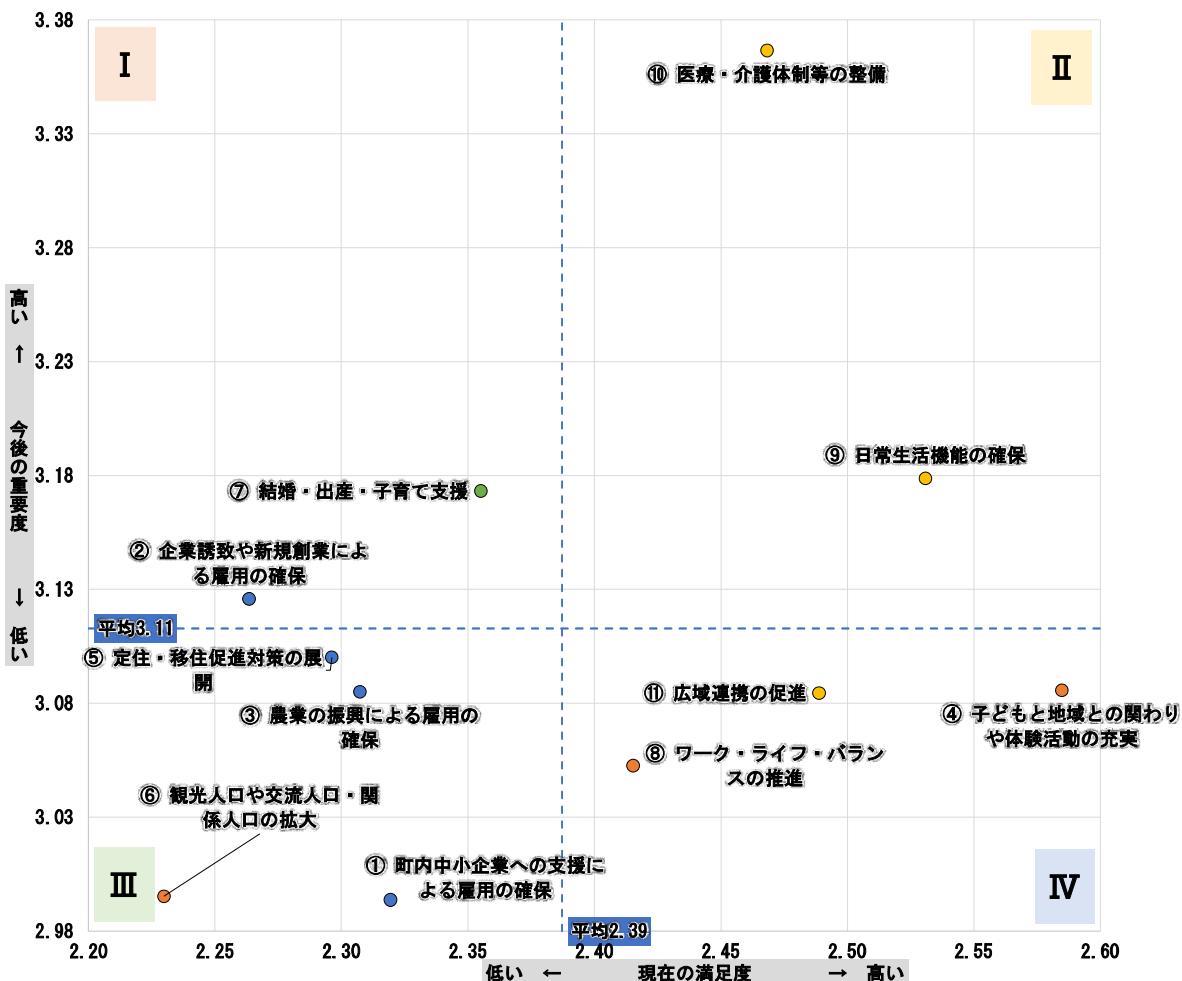
■やや重視している
□無回答
■あまり重視していない



現総合戦略における具体的な施策の満足度・重要度

基本目標	具体的な施策	【現在の満足度】						【今後の重要度】					
		0%	20%	40%	60%	80%	100%	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1 なかやまの資源や立地条件を活かした創業支援と雇用の創出	① 町内中小企業への支援による雇用の確保	2.6	31.1	11.0	47.4	7.9		20.7	50.7	9.6	16.7	2.3	
	② 企業誘致や新規創業による雇用の確保	2.6	28.9	10.0	48.3	10.3		27.7	48.3	9.1	13.4	1.4	
	③ 農業の振興による雇用の確保	2.4	31.3	10.3	47.4	8.6		26.3	47.7	9.3	14.9	1.9	
2 なかやまに住もう・帰ろう・住み続けようの流れを創出	④ 子どもと地域との関わりや体験活動の充実	4.1	48.9	9.9	32.7	4.4		23.9	54.6	8.3	10.6	2.7	
	⑤ 定住・移住促進対策の展開	2.1	33.0	10.3	43.9	10.7		27.6	47.6	8.7	13.9	2.3	
	⑥ 観光人口や交流人口・関係人口の拡大	2.4	28.1	9.9	47.3	12.3		22.9	48.3	8.9	16.7	3.3	
3 なかやまの若い世代の結婚・出産・子育ての希望を実現	⑦ 結婚・出産・子育て支援	3.3	35.1	10.8	41.4	9.9		32.3	45.6	8.4	11.0	2.7	
	⑧ ワーク・ライフ・バランスの推進	2.4	39.6	12.3	37.7	8.0		21.9	52.7	10.4	12.9	2.1	
4 なかやまの安心・安全・健幸な暮らしと広域連携によるまちづくりの実現	⑨ 日常生活機能の確保	2.9	48.4	9.9	32.6	6.3		28.6	51.6	8.9	9.7	1.3	
	⑩ 医療・介護体制等の整備	3.4	46.0	7.6	33.4	9.6		43.4	42.1	6.9	5.6	1.7	
	⑪ 広域連携の促進	2.7	44.9	10.3	35.7	6.4		25.1	51.1	8.7	12.6	2.4	

■満足している □どちらかといえば満足している
□無回答 □どちらかといえば満足していない
■満足していない □重視している □やや重視している
□無回答 □あまり重視していない
■重視していない



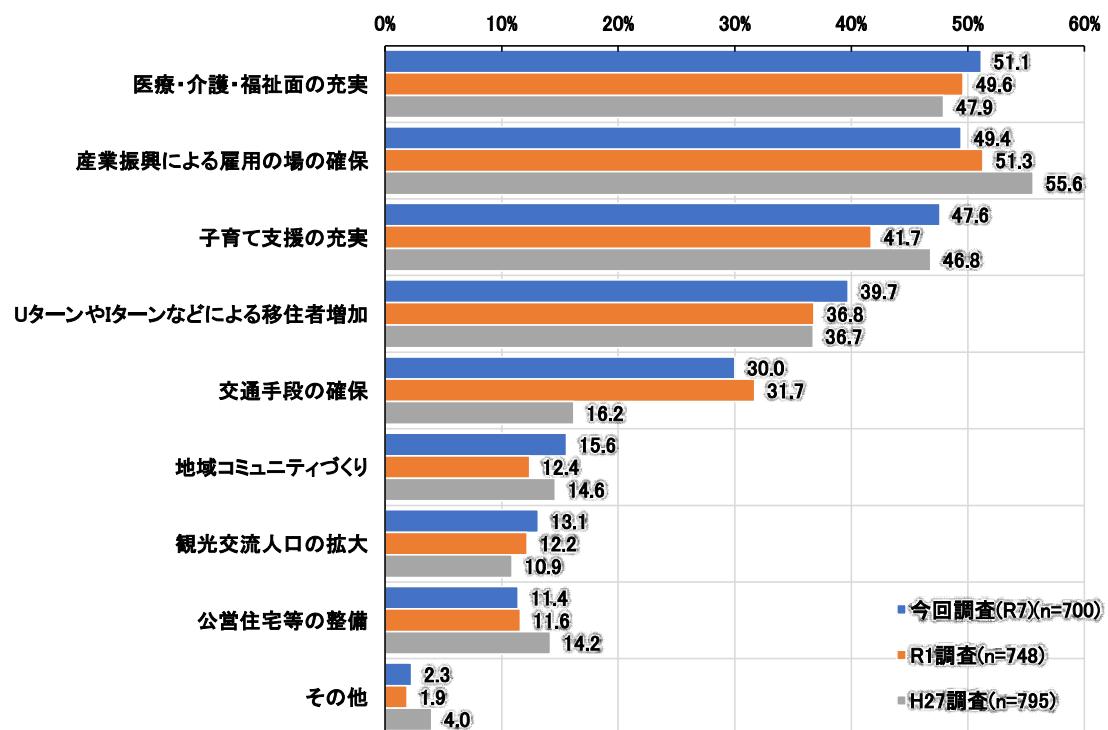
今後のまちづくりにおける対応が重要と考えられる「満足度が低く重要度が高い『I領域』」、逆にすでに「満足度が高く重要度が低い『IV領域』」に分類できる施策は下表の通りとなっています。

	満足度が低く重要度が高い『I領域』	満足度が高く重要度が低い『IV領域』
基本計画における基本施策	2①環境保全 3②住宅・住環境 3③道路・公共交通	5②社会教育 6①男女共同参画等
基本計画のプロジェクトにおける主要施策	1④災害復旧に向けた取組みの推進 1⑤将来の町の防災担い手の育成 2④定住・移住支援の充実 2⑤創業・就農・就業支援の充実 3⑤生活交通としての公共交通の機能強化	2①子どもと地域との関わりや体験活動の充実 3①スポーツによる健康づくり活動の推進 3②『楽しみながら歩く』をつくる取組みの推進 4②防災・レクリエーション拠点形成に向けた検討
総合戦略における具体的な施策	②企業誘致や新規創業による雇用の確保 ⑦結婚・出産・子育て支援	④子どもと地域との関わりや体験活動の充実 ⑧ワーク・ライフ・バランスの推進 ⑪広域連携の促進

「満足度が低く、重要度が高いI領域」に分類されたのは、基本施策では「環境保全」「住宅・住環境」「道路・公共交通」が該当し、生活基盤や安全性に関する課題が浮き彫りとなっています。プロジェクト施策では「災害復旧の推進」「防災担い手の育成」「定住・移住支援」「創業・就農・就業支援」「公共交通の機能強化」が挙げられ、これらは生活の安心や人口減少対策に直結する重要なテーマです。さらに、総合戦略においても「企業誘致・創業支援」「結婚・出産・子育て支援」がI領域に分類されており、町の将来を左右する施策として、より実効性のある対応が求められます。

一方、「満足度が高く、重要度が低いIV領域」に分類されたのは、基本施策では「社会教育」「男女共同参画等」が該当し、現状の取り組みを維持することで安定した成果が期待されます。プロジェクト施策では「子どもと地域との関わりや体験活動の充実」「スポーツによる健康づくり」「『楽しみながら歩く』をつくる取組み」「防災・レクリエーション拠点形成の検討」などが含まれ、地域とのつながりや健康増進に関する施策が町民に受け入れられていることがわかります。総合戦略では「子どもと地域との関わりや体験活動の充実」「ワーク・ライフ・バランスの推進」「広域連携の促進」がIV領域に入り、現状の施策を維持することで町民の満足度を保つことが可能と考えられます。

人口問題対策として必要な取組み

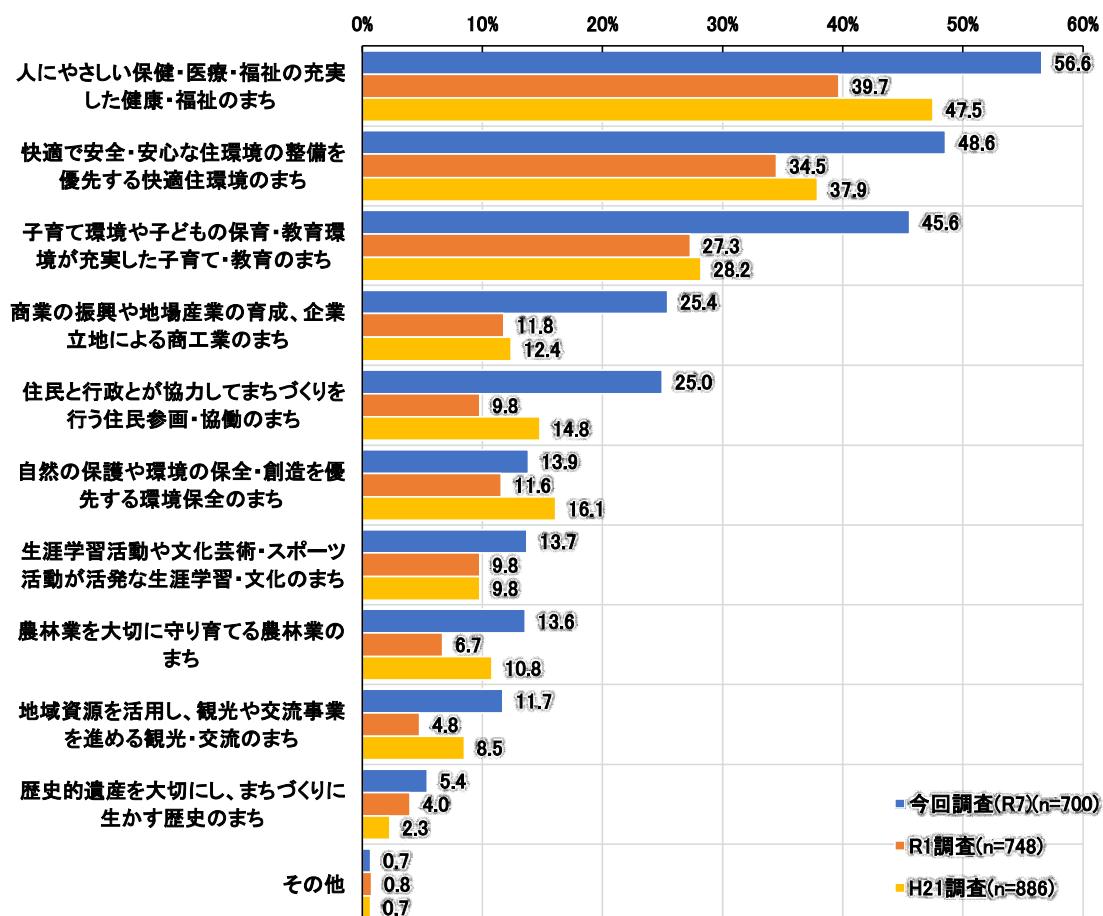


今回調査（令和7年）では、「医療・介護・福祉の充実」(51.1%)と「産業振興による雇用の場の確保」(49.4%)が最も多く、過去調査と同様に上位を占めました。

続いて「子育て支援の充実」(47.6%)や「Uターン・Iターンなど移住者の増加」(39.7%)も高く、幅広い世代の定住促進に直結する施策が重視されています。

一方で「地域コミュニティづくり」「観光交流人口の拡大」などは1割前後にとどまり、優先度の差が見られます。

中山町をどのような特色のあるまちにすべきか



今回調査（令和7年）では、「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」(56.6%)が最も多く、過去調査と比較しても継続して高い支持を得ています。

続いて「快適で安全・安心な住環境の整備を優先する快適住環境のまち」(48.6%) や「子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち」(45.6%) も高く、生活の質や子育て支援に関する施策が重視されています。

一方で、「地域資源を活用し、観光や交流事業を進める観光・交流のまち」(11.7%) や「歴史的遺産を大切にし、まちづくりに生かす歴史のまち」(5.4%) などは1割前後にとどまり、優先度の差が見られます。

まとめ(まちづくりにおいて重視すべきポイント)

総論

町民の関心は「医療・福祉」「子育て支援」「住環境の整備」「公共交通」など、生活の安定と将来の安心に直結する分野に集中していることが明らかになりました。

一方で、「広域連携の促進」「地域コミュニティ」などの分野は相対的に優先度が低く、町民の実生活に密接した課題への対応が求められている状況です。

また、満足度と重要度のギャップが大きい施策（I領域）では、基盤整備や防災、雇用の確保などが挙げられ、今後の重点的な取り組みが必要とされています。

「1 安心して生活できる子育てと福祉のまちづくり」関連

(健康・医療、地域福祉、子育て支援、高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障等)

- ・設問「中山町をどのような特色のあるまちにすべきか」では、「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が 56.6% の支持を集めており、選択肢 11 項目中 1 位です。
- ・設問「人口問題対策として必要な取組み」では、「医療・介護・福祉の充実」が 51.1% で選択肢 9 項目中 1 位、「子育て支援の充実」が 47.6% で選択肢 9 項目中 3 位です。
- ・「健康・医療」および「子育て支援」は II 領域（満足度高・重要度高）に分類されており、今後も継続的に重点的な取り組みが必要です。



医療・福祉・子育て支援は、町民の生活の安心感や将来への信頼に直結する分野であり、今後も継続的かつ計画的な施策の充実が求められます。特に、医療・介護体制の整備や保育・教育環境の質向上、子育て世代への支援強化など、具体的なサービスの質とアクセスの向上が重要な課題となります。また、人口減少や高齢化の進行を踏まえ、世代間の支え合いや地域福祉のネットワークづくりも含めた包括的な取り組みが必要です。

「2 自然環境と共生した安全に生活できるまちづくり

(環境保全、環境衛生、防災・減災、消防・救急、防犯・交通安全)

- ・設問「中山町の魅力」では、「自然環境が豊かである」が 49.7% の支持を得ており、選択肢 17 項目中 1 位です。
- ・設問「定住意向・引っ越ししたい理由」では、「災害に関して不安を感じている」が 35.7% で選択肢 17 項目中 2 位です。
- ・「防災・減災」「環境衛生」II 領域（満足度高・重要度高）、に分類されており、今後も継続的に重点的な取り組みが必要です。



自然環境に関する分野は、中山町の魅力として高く評価されている一方で、災害に不安を感じているが引っ越しの理由として上位に挙げられており、災害時の対応力強化、環境衛生の向上など、日常生活の安全性と快適性を支える基盤整備が重要と考えられます。また、自然と共生しながら安心して暮らせるまちづくりが求められます。

「3 利便性が高く快適に生活できるまちづくり」関連

(土地利用、住宅・住環境、道路・公共交通、公園・緑地、上下水道)

- ・設問「中山町をどのような特色のあるまちにすべきか」では、「快適で安全・安心な住環境の整備を優先する快適住環境のまち」が 48.6%の支持を得ており、選択肢 11 項目中 2 位です。
- ・設問「引っ越したい理由」では、「買い物などに不便」が 42.0%で選択肢 17 項目中 1 位、「交通の便が悪い」が 33.0%で選択肢 17 項目中 3 位です。
- ・「住宅・住環境」「道路・公共交通」は I 領域（満足度低・重要度高）に分類されており、基盤整備の強化が必要です。



住宅・住環境や道路・公共交通の分野は、町民の快適な生活に直結する重要な基盤でありながら、満足度が低く、改善が強く求められていることがわかります。特に、買い物の不便さや交通の便の悪さが引っ越し理由として上位に挙げられており、生活利便性の向上が喫緊の課題です。今後は、住宅地や生活圏の整備、公共交通の利便性向上、日常生活に必要な施設の充実など、住み続けたいと思える環境づくりに向けた計画的な基盤整備が求められます。

「4 活気と交流を生み出す産業が成長するまちづくり」関連

(農業、商工業、観光・交流)

- ・設問「人口問題対策として必要な取組み」では、「産業振興による雇用の場の確保」が 49.4%で選択肢 9 項目中 2 位です。
- ・設問「中山町をどのような特色のあるまちにすべきか」では、「商業の振興や地場産業の育成、企業立地による商工業のまち」が 25.4%で選択肢 11 項目中 4 位です。
- ・「企業誘致や新規創業による雇用の確保」「創業・就農・就業支援の充実」は I 領域（満足度低・重要度高）に分類されており、戦略的な支援が求められます。



産業振興は人口問題対策としても重要な分野であり、町民の雇用や生活の安定に直結する課題です。特に、企業誘致や創業支援、就農・就業支援などは満足度が低く、重要度が高い I 領域に位置づけられており、戦略的な支援が求められます。今後は、地場産業の育成や商業の活性化に加え、地域資源を活用した観光・交流事業の推進を通じて、地域内外の人の流れを生み出し、活気あるまちづくりを進めることができます。

「5 健康で心豊かな人を育むまちづくり」関連

(学校教育、社会教育)

- ・設問「中山町をどのような特色のあるまちにすべきか」では、「子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち」が 45.6%の支持を得ており、選択肢 11 項目中 3 位です。
- ・「社会教育」はⅣ領域（満足度高・重要度低）、「学校教育」はⅡ領域（満足度高・重要度高）に分類されており、現状の取り組みを維持することで十分な評価が得られていると考えられます。



子育て・教育環境の充実は町民の関心が高く、安心して子どもを育てられるまちづくりに対する期待がうかがえます。学校教育に加え、社会教育は満足度が高く、現状の取り組みを維持することで一定の評価が得られている分野です。今後は、教育環境の質向上や地域と連携した学びの場づくりを通じて、子どもから大人までが健やかに成長できる環境の整備が求められます。

「6 人と人がつながる協働によるまちづくり」関連

(男女共同参画等、地域力、協働・参画、行財政運営、広域行政、情報発信・共有)

- ・設問「中山町の魅力」では、「人情味や地域の連帯感がある」が 17.3%の支持を得ており、選択肢 17 項目中 4 位です
- ・設問「中山町をどのような特色のあるまちにすべきか」では、「住民と行政とが協力してまちづくりを行う住民参画・協働のまち」が 25.0%の支持を得ており、選択肢 11 項目中 5 位です。
- ・「男女共同参画等」「広域連携の促進」はⅣ領域（満足度高・重要度低）に分類されており、現状の取り組みを維持することで一定の評価が得られていると考えられます。



男女共同参画や広域連携は満足度が高く、現状の取り組みを維持することで十分な成果が期待できます。今後は、情報発信の工夫や地域活動への参加促進を通じて、住民一人ひとりがまちづくりに関わる機会を広げ、地域力の向上と持続可能な協働体制の構築が求められます。

令和7年度第6次中山町総合発展計画・後期5か年基本計画等策定に係る 町民アンケートの結果（速報版）　自由記述（基本施策別）

【1－1 健康・医療】

- 若者や子供がいる家族が楽しめ、体を動かし健康を促進出来て近隣からも集客が望める施設の建設(ボルダリングやスラックライン等、ジムに通えば出来るような設備は不要)
- 休日診療院をもうけてほしいです。
- ウォーキングを推進しているが、歩く所がない。特に冬は全くない。気軽に個人で運動、レクリエーションする場がない。
- 体調をくずす前は、なかやま健幸くらぶの運動、ウォーキング等参加していました。楽しかったです。私は生まれて75年、町で住んでいて、ほんとに良い町だと思っています
- ウォーキングを推進しておりますが、公衆トイレの増設が必要と思われます。
- 医療機関が不足していて、山形市に通院しなければいけない現状です。
- 剩な予防接種で発達障害の子が増えていますが、その検証をされていますか？
- 医療施設不足
- 耳鼻咽喉科や眼科など、トマトの近くにガソリンスタンド跡地がありますが、中山町にあってもいいのではと思っております。宜しくお願ひ致します。
- 高齢者・障がい者にやさしい医療機関があってほしい
- 長崎駅西側に大きな病院の建設を考えてはいかがでしょうか。
- 医療がしっかりしていれば、老人は住み続けられる。
- 第一に、安全・安心に生活できること。災害・医療・福祉対策。第二に、子供の成長と教育。健康な心身づくりと、全国トップレベルの教育提供。第三に、それらを支える働き場の創造。働きがいのある仕事・企業と、賃金水準が高いこと

【1－2 地域福祉】

- 第一に、安全・安心に生活できること。災害・医療・福祉対策。第二に、子供の成長と教育。健康な心身づくりと、全国トップレベルの教育提供。第三に、それらを支える働き場の創造。働きがいのある仕事・企業と、賃金水準が高いこと
- 安心して生活でき、子育てと福祉に満足の町になってほしい

【1－3 子育て支援】

- 学童、保育園の預かり時間が短時間、病後保育などのサポート等は他の市町村より手厚くない状況と感じます。町外で仕事している人がほとんどで、時間に追われながらお迎えに来る状況と考えられます。もっと子育てしやすい町になればよいと思います
- 今後は人口減少を前提としたまちづくりが必要で、そのなかでも特に子どもや若者、子育て世帯にとって住みやすくなればどんどん町外へ流出してしまうため、いま中山町に住んでいる若者が今後も住み続けたいと思うようなまちにしていく必要がある。そのためには、町のなかでも職業の選択肢が幅広いこと(新規事業を起こしやすいも含む)、子育てのしやすい魅力あるまちにしていくことが重要と考える。また、中山町は地震で揺れやすく、大雨の際には氾濫しやすいという部分もあることから、新築や転入を避けられがちと感じている。保育料無償化、子どもの遊び場・自由に過ごせる場所づくり、雇用創出、空き家対策、災害に強いまちづくりに力をいれてほしい。
- 子供が遊べる施設が足りない

- 転入や転出の原因是結婚や就職、進学などやむを得ない事情である場合がほとんどで、そこに対して移住者への支援を手厚くしても人口増加には繋がらないと考える。よって子育て支援や関係人口を増やすことに予算を充てることを優先すべきだと考える。
- 就学前は支援センターが大変ありがたく、あのアットホームさは中山が誇るものだと思います。就学後の子供の居場所がもっとできたらいいなと思います。
- 子育てしやすい町であれば、人は集まる。
- 2017年の比較で、人口が約1000人減少している。人口減に歯止めをかける方策を希む。子育て対策の充実が必要である。
- 町の活力を保つため、未婚者対策や出生数の増加、移住者の受入れ体制の整備など、人口減少を少しでも遅らせる施策について、ご検討いただきたいと思います。
- 子ども達や若い夫婦が、中山町に住みたい、子育てしたいと、思うような町にしてほしいです。
- 現在の子育て支援センターは、せまく遊び方が限定されます。
- 中山町が大好き！という子ども達に育っていくには、地域全体で子育て世代に、やさしく、親切であり、結婚→出産→未就園児時代の保健師さん訪問や、子育て広場の充実が大切と思う。それで保護者が安心すると、子どもたちも安心に育つ。
- 出産・育児で出産応援金がありますが、物価高・出産費用の増加により、もう少し金額を増やしてほしい。
- 夏場の猛暑で外遊びが厳しい中、町内に室内の遊戯施設がなく、子育てに不便さを感じる。子育てする上で、必要としている方は多々いると思う。休日も室内の施設を求めて町外へ出かけてしまう方も多くいると思う。施設を新たに作り、来訪者の増加も見込めるのではないか。又、スーパー等の商業施設も少なく、共働き世帯、子育て世帯にとって、もう少し利便性を求めたい。
- 「小学生以上でも室内で安全に遊べる様な遊技場があればいいな～。」と聞く事が多々あります。
- 共働きであることで、子ども預けたくとも預ける先がないことも不安。学童は今求められる施設だと思うが、少ないように感じる。仕事をして子育てをする人達は多いだろうからこそ、内容や施設等検討してほしい。
- 買い物する場所も町外に行くことが多いのも、大変なことがある。子どもあそばせるのも同様で、町外に多くのことを頼っている。100%を町内で…とは思わないが、町内でもっと“出来ること”が増えたらとは思う
- 結こんしてから子育て充実させてもらいながら家庭を大せつに出きるくらしがはちばんと考えられる
- 昔、若い方むけの婚活イベントに何度か参加しましたが、参加男性は普通の会社員、勤めの男性が多かった気がします。職場でも女性と知り合う機会もなく、そもそも周りに女性がいないとの事で、イベントも同じ男性が何度も参加している状態で、婚活疲れの方も見受けられました。山形県内のイベントでは、人口的に難しいと思いますので、他の県や市町村と協力していただき、山形県の魅力も合わせて伝えていただけるようなイベントがあればと思います。かつて婚活イベントに参加していた者ですが、今頑張っている若い方のため、何かの協力になればと思い、ご提案させていただきました。（昔放送していたナインティナインの婚活番組のようなものです）
- 保育料無償化、子どもの遊び場・自由に過ごせる場所づくり、雇用創出、空き家対策、災害に強いまちづくりに力をいれてほしい。
- 安心して生活でき、子育てと福祉に満足の町になってほしい

【1－4 高齢者福祉】

- 高齢化が進んできております。元気で安全、高齢者にも住みやすい町を作ってください。そして、町の環境（花いっぱい運動やゆったり寛げる公共の場の整備）を、居心地の良いものにして頂きたい。
- 健康な高齢者、老人ホームへの入居者と、その家族が安心して参加出来る季節毎のイベント開催
- ひまわり荘に入居するのに時間がかかる。70人～80人待ちと聴いたが（昔）今はどうか。
- 医療がしっかりしていれば、老人は住み続けられる。
- 自動車免許を返納しても、買物が楽に出来るのであれば、老人は住むことができる。
- 介護等、町運営施設で町民優先使用出来る様に。
- 周りでは、高齢の方が多くいます。1人で生活されている方もいます。福祉の充実した町に。
- ひまわり荘以外の24時間受入できる、特別養護老人ホームの拡充。要介護2以下でも入居できる老人ホームの誘致
- 年を重ねるごとに、これから先の生活が心配になります。雪かき、買物、医者への交通等々。高齢者福祉にもっと力を入れてもらいたい
- 今はまだ自分で動き、移動もできるので、なんとかなると思うところはあります。それでも、これから十年、どこまで維持できるか不安はあるので、体力・知力温存、あの手この手を考え、歩き、農作業をし、手先も動かして励んでいます
- 高齢者に必要な介護施設や（自）免許を返納しても、生活に必要な衣・食が町内で揃う様な魅力ある町にして欲しい。町が静かで、たまに子供の声を聞くと安心します
- 介護も就労も買い物も町外を利用しているのが現状です。町内に生活拠点を移したくなる、魅力ある町になってほしいと思います。
- 福祉、介護施設を充実してほしい。ひまわり荘の他にもあれば良い。

【1－5 障がい者福祉】

- 障害者の為の道路整備（点字ブロックの拡充、車椅子生活者と、その家族の負担軽減）
- 介護等、町運営施設で町民優先使用出来る様に。

【2－1 環境保全】

- 自然豊かな町です。お金の使い方次第でまだまだ良くなると思います。期待しています。
- 草のないきれいな町づくり
- 小さな事かもしれません。112号沿いの歩道と車道の間の雑草が伸び放題になっていたり、山形の方に向かうと、道路わきの草が、ぼうぼうとなっていたりして、残念に思っています。お金の事、管轄している役所との関係などあるのかもしれません、町としても、何か対策していただけるといいと思います。
- 堤防から見える景色などは、とてもきれいです。
- 豊田地区は緑豊かな美しい地域ですが、山に入ると、所どころゴミがおかれています。残念に思います。
- “日本一ごみのない町”をキャッチフレーズにしてみてはいかがですか？
- 中山町は、ゴミ焼きが多すぎる。朝、ゴミ焼きのにおいで目がさめる。暑くとも、戸を

開けられない。中山町、最低の町。こんな所でくらしたくない！！
○自然環境と共生した、安全に生活できるまちづくりに検討して下さい！！
○自然環境と安全に共生した住み良い町であってほしい。

【2－2 環境衛生】

○中山町の環境衛生には特に力を入れてやってもらいたい。（※産廃業やリサイクル業などには、町の法案がゆるすぎる。）
○近所に空き家が多く、雑草の管理や野良猫のふん尿被害で悩まされている。持ち家でなければ、町外に住みたいと思ってしまいます。
○ビン・缶やペットボトルのゴミを捨てる際に透明のビニル袋へ入れると、そのビニル袋が新たなゴミになるので、いつももったいないと感じている。ビン・缶やペットボトルは共通のカゴのようなものを設置し、そこに直接入れる形にできると良いなと思う。町内の道路で鳥の死体を発見した時に、役場のどの番号へ連絡をすればいいのかが分かりにくかった。また、連絡をしたところ“自分で燃えるゴミとして処理できないか？”と聞かれ、（近所でもなかつたこともあり）何のために町に連絡をしたのか…と思うことがあった。

【2－3 防災・減災】

○町の防災無線が聞き取りづらすぎる。○防災無線が聞き取れない
○防災無線がほとんど聞こえず、意味がない
○今後は人口減少を前提としたまちづくりが必要で、そのなかでも特に子どもや若者、子育て世帯にとって住みやすくなればどんどん町外へ流出してしまうため、いま中山町に住んでいる若者が今後も住み続けたいと思うようなまちにしていく必要がある。中山町は地震で揺れやすく、大雨の際には氾濫しやすいという部分もあることから、新築や転入を避けられがちと感じている。
○最上川の氾濫がとても心配です。
○防災については、県職員の皆様には、スーパーリーダーシップを求めます。周辺市町村に準ずる後回しの判断や、国のいいなりになってしまいがちではないですか？幼・小・中、そして町民一体型防災教育で、一層のレベルアップ化を図り、最小面積を利点と捉え、地形的にも、財政的にも厳しい我町を、国の防災指定都市のような位置づけにしていただけないものでしょうか。
○水害が心配。地震が心配。
○あおば地区の水害対策
○町内に流れる無線は、非常に聞き取りにくい。
○新堀川の洪水対策の充実を希む。台風や洪水時の不安が払拭できない。
○災害時の避難所がわかりにくいし、場所がないので困ります。みんなに、ここの地区の人はここに避難して下さいと、みんなにお知らせしてほしい。なにもない今から。
○町防災対策の強化について。令和6年3月、石子沢川が特定都市河川に指定、令和7年3月には、石子沢川流域水害対策計画が策定されたにもかかわらず、全くその進捗がわかりません。石子沢川下流（防災センター）は堆積した土砂に草が生い茂り、川の流れを阻んでいます。何年過ってもこの様な状態が続くようでは、雨季の時はポンプを止め、石子沢川流域が氾濫する事になります。町民の心配をなくす事が、行政の役割と思っています。（安心・安全）
○防災。氾濫しやすい河川と強く揺れるゆるい地盤により、水害と震災のリスクが高い町

- というイメージがある。洪水対策：石子沢川流域水害対策計画を見るに合理的対策にとどまっている印象がある。過去同等以上の降雨があっても水害が発生しない具体的でより確実性のある対策を示してほしい。災害支援の強化：これまで以上の災害給付金の強化を望む。
- 防災アンテナはあっても、実際音が低く、全々聞こえない。担当者が設置点に行って聞いているのか？？
- 町外から移住してきました。石子沢の増水・河川の増水がとても心配です。柳町橋（？）から防災センターへの増水で被害が出ない様、堤防を作ったり、河川内の草刈等をした頂きたいです。（定期的な草刈）あおば地区がこんなに水害に弱い所とは、知りませんでした。雨が降るたびに、とても不安で心配しかありません。堤防望みます。
- 水害が心配ですが中山町は住みよいと思っています。
- 時々町内でのアナウンスがされますが、ほとんど聞きとれませんので、もっとはっきりと聞こえる様に改善してもらいたいです。
- 大雨の時の河川敷の災害について、心配しなくても良い取り組みを希望します。最上川の水害だけは毎年心配しています。安心して暮らせる様、対策願います。
- “中山町に住んでいる”と他市町村の人伝えすると、“ああ一地震が強い、洪水の町だよね”と、よく言われます。これらのイメージを払拭して、住みよい町の対策を充実して欲しいと、切に求めたいと思います。
- 最上川が近くにあるので、水害が心配。心配のない町作りにしてほしい。
- 町の東側にも、しっかりした避難所を作ってほしい。三軒屋、落合、文新田は川にかこまれているのに、築年数の古い公民館しかない。避難指示が出ても、小・中学校は先に豊田地区の人でいっぱい入れないと聞いた。西側の施設はどこもそのようだ。老人施設、子供を遊ばせるような所も全て西側なので、東側にも作ってほしい
- 5～6年前になるでしょうか。大雨で最上川が溢れそうになった事が2回ありました。それに対する対策がされているのが分かりません。堤防から水が流れ出しそうになる恐ろしさは、2度と経験したくありません。目の前に我が家がありますが、家が流されるのを想像しただけで恐怖です。それに対する避難のやり方や訓練は完璧ですが、それ以前に水が流れ出さない対策が欲しいです。例えば、最上川を深く掘り起こすとか、途中にダムを作るとか、堤防を高くするための砂袋を近くに設け、いつでも高くできるように準備しておくなどの工夫をお願い致します。
- 防災無線、音は聞こえるが、何を言っているか、まったくわからない
- 防災無線の声が聞き取れなくて困っています。
- 出来る事なら家の前の川を塞いで道路にしてほしいです。かなり前の事ですが、大雨の時に玄関の中迄、川の水が上がった事があり、今も大雨洪水注意報が出ると不安になります。車が通れる程でなくても良いと思います。
- 防災無線がきこえづらい。（ほぼ、ききとれない）※先日、熊出没時、何を言っているのか、さっぱりききとれず、パトカー巡回で知ったので…
- 達磨寺地区に住んでいますが、町の防災無線が流れてきても、何を言っているか全然聞き取れません。早急に改善していただきたいです。
- 災害時における、避難箇所の確保（健康センターの利用）と道路の整備（水による通行止の防止）。役場建設地は被害を受ける事の無い所に！！都市計画の再検討が必要ではないか
- 昔から、水害の町として有名であるにもかかわらず、避難場所の確保も足りてないと思います。町外に住んでいる親類等を頼ることになるのでしょうか。

- 役場は1ヶ所でいいのでは。町のスピーカー聞きとれません
- 水害時の避難場所に、状況によっては行くことが出来ないときもある！（×）最上川のほとりに住んでいる人はどこに？中山町には、しっかりした建物、高さのある建物がないので、逃げる所がない！
- 数年前、ヤマザワ近辺や青葉等、水没したり、ゲラリ豪雨に対して対策を考えないと、中山町は村山盆地の中でも低地なので。
- 豊田地区はせまい道ばかりだからこそ思う。子ども通学などの安全面から考えても危険。道路に車をとめている人も多い。許可を得ているのかどうかも分からないが。結果中山町にいいところが見つからない。
- 水害の時、国道112号より東の方に避難所がない。どこに避難すれば良いのか？
- 第一に、安全・安心に生活できること。災害・医療・福祉対策。第二に、子供の成長と教育。健康な心身づくりと、全国トップレベルの教育提供。第三に、それらを支える働き場の創造。働きがいのある仕事・企業と、賃金水準が高いこと
- 保育料無償化、子どもの遊び場・自由に過ごせる場所づくり、雇用創出、空き家対策、災害に強いまちづくりに力をいれてほしい。

【2-4 消防・救急】

- 救急車の体制、1日も早く中山でやるべきだと思います。

【2-5 防犯・交通安全】

- 県道24号、文新団地内交通量増で、第一にスピード減対策。（例、地内24号に段差をつけスピード減など）
- 柳沢地区（豊田小～山辺方面間）のメイン道路の街灯が少なく暗すぎる。夜間、大人が1人で歩くのも不気味。部活帰りの高校生も怖がっている為、LED街灯の増設を希望します。登下校する小学生の為にも、速度制限の標識の明確化も願う。歩道と車道の色分け（カラー舗装）も子供の安全を守る為、メイン道路は必要だと思う。
- 町内を運転している時に、「止まれ」の道路の標示が、大分うすれている所が多々あります。特に通学路におきましては、「止まれ」「除行」は大事なので、早急にわかる様に直していただきたいと思います。もちろん、はっきりした所もあります。
- 障害者の為、信号機の青になつたら「音」で知らせる様にして欲しい
- 防犯カメラをあちら、こちらに設置して、安心・安全な町づくりをしてほしい。
- 豊田地区はせまい道ばかりだからこそ思う。子ども通学などの安全面から考えても危険。道路に車をとめている人も多い。許可を得ているのかどうかも分からないが。結果中山町にいいところが見つからない。

【3-1 土地利用】

- 農業振興に力を入れてほしい。高齢化で果樹畠がどんどん荒れ地になっている。フルーツの町中山として、外部への発信や労働力マッチングに町の力を注いでほしい。耕作放棄地や空き家の活用で、この町はまだ活力を取り戻せると思うが、そのためには今すぐ、町を挙げての対策が必要だと感じる。町内を歩いていても、荒れ地と空き家ばかりが目に付いて気がめいってしまう。将来に向けての町の基盤を作る最重要課題として、農業振興をお願いしたい。
- 「コンパクトなまちづくり」というワードがありましたが、具体的に何を指すのか理解が難しかったです。余った土地や空き家が多いのに、コンパクトにするのはどの部分な

のでしょうか。

- 西山の環境整備(休耕地が多くあり、継続して生産者もなく荒廃している。)
- 豊田村（柳沢）に住んでいますが、市街化調整地区で家を建てたくても、建てられません。土地も住宅に使える土地が有るのに、市街化調整地区で、家が建てられませんので、耕作放棄地が増えています。
- 中山町は3市に接しているため、就労場所は町外でもしかたがないが、それらのベッドタウンとして、宅場造成をもっと進めるべきだと思います。
- 若い方が住める様にアパートの建築、特に豊田地区、アパート等が建築できないから若い方がこないので。
- ※市（町）街化調整区域をやめてもらいたい。環境が良いのであれば、もっと他人（地区に関係ない人）が家を建てられる、移住できるようにすれば（協議して）地区の古い慣習にまかせないで、新しい考えを入れる事に重点を置けば…
- 空家がこの達磨寺にも多くなっている。
- 今年もテレビで放映されたが、ひまわり花畠の迷路、スケールが小さすぎる。幼稚園、保育園、小学校2あるのだから、参加させて楽しませ、作らせたらどうか。
- 町の環境（花いっぱい運動やゆったり寛げる公共の場の整備）を、居心地の良いものにして頂きたい。
- 空き家対策を重視してほしい。今後五年から十年後の空き家の増加を想像してほしい。
- 中山町は交通アクセスが便利で、緑ゆたかで、静かな住みやすい土地ではあると思うが、特にこれといったものがない。
- 保育料無償化、子どもの遊び場・自由に過ごせる場所づくり、雇用創出、空き家対策、災害に強いまちづくりに力をいれてほしい。
- 山形・天童・寒河江へと交通が便利な為、働き口が町外へ流出するのは仕方がないと感じる。ならば、空き家等を利用し、ベットタウンとして人口を増やして欲しい。又、全てが中途半端であるように感じる。1つの事に特化して事業を進めていけば、人口が増えるのではないだろうか。可もなく不可もなくでは、何も変わらないと思う。思い切った政策を期待します。

【3－2 住宅・住環境】

- 空き家対策を重視してほしい。今後五年から十年後の空き家の増加を想像してほしい。極端に言えば町営住宅をなくし、代わりに空き家を町営住宅にするとか、何か早い対策が必要です。ここ私の達磨寺はゴーストタウンになったら正に手も足も出ませんよ。
- 特に長崎地区の空屋を利活用して、カフェやレストランを造り、若者～老人まで幅広い世代が楽しめる場所があれば良いと思います。
- リフォームや、他地区からの移住など、PRできるようになると、住民も増える機会になるか。

【3－3 道路・公共交通】

- 障害者の為の道路整備(点字ブロックの拡充、車椅子生活者と、その家族の負担軽減)
- 公共交通機関での天童や東根などへのアクセスをもう少し良くしてほしいです
- 遊歩道など、健康的に自然を感じながら歩ける場所の整備をもっとして欲しい。
- 冬の時期、歩道が通れないほど雪が積もっているので除雪してくれると助かります。お願いします。
- 道路脇の植樹帯や、中山町看板の下の植樹帯等の雑草が伸び過ぎて、目にすると不快

- で、環境整備は何もしない自治体だと思ってしまいます。せっかく綺麗に花を植えてあるにも関わらず、雑草に覆われていて、花の影もありません。歩車道の植樹帯の雑草が高くなっているため、車で道路を曲がる時など、脇の道路が見えず、危ないと思います。
- 歩道、白線のライン引き、高齢者が歩きやすい歩道の整備など現状を把握すべきです。
砂利や小石が多く大変歩きにくい。
- 町の施設を利用するにあたり、特に免許を持たない高齢者や子供にとっては移動手段がないことが課題だと考える。例えば達磨寺・向新田地区や金沢地区からほんわ館、総合体育館等の施設を利用するには距離があり、移動手段も少ない。町の施設の再編成の際には立地等も配慮していただけるとありがたい。
- まち中の歩道が整備されていない。
- 豊田小学校前の道路を広くしてほしい。
- 小さな事かもしれません。112号沿いの歩道と車道の間の雑草が伸び放題になっていたり、山形の方に向かうと、道路わきの草が、ぼうぼうとなっていたりして、残念に思っています。お金の事、管轄している役所との関係などあるのかもしれません、町としても、何か対策していただけるといいと思います。
- 自動車免許を返納しても、買物が楽に出来るのであれば、老人は住むことができる。
- 112号線ライズより先の片側2車線は、実現しないのでしょうか？朝の混雑、特に冬は大変です。
- 小学生が登下校する道の、安全性を確保してほしいです。（除雪をなるべく広く、きれいにしてもらいたいです。雪で道がデコボコだと運転するにも、ハンドルがとられてしまい、もし子供たちが歩いていたら危険なので…）※ローソンから梅ヶ枝町の線路の道
- 薬王堂うしろの場所に道路が有れば、住宅やスポーツ施設など、又にぎやかな町になる気がします。堤防わきには道路スペースが有る様ですが、道路にはならないのですか。とても、もったいない気がします
- 冬の除雪、以前より町内道路除雪がおそい。出動しないこともある。改善望む
- 柳沢地区（豊田小～山辺方面間）のメイン道路の街灯が少なく暗すぎる。夜間、大人が1人で歩くのも不気味。部活帰りの高校生も怖がっている為、LED街灯の増設を希望します。登下校する小学生の為にも、速度制限の標識の明確化も願う。歩道と車道の色分け（カラー舗装）も子供の安全を守る為、メイン道路は必要だと思う。
- 子供たちの通学路（歩道）のデコボコです。かたむきがあり、悪路が多い。
- 現在、福祉の方面でタクシー券が発行されてますが、運転できない高令者向けの対策であり、今、夕方になると寒河江タクシー利用できない。（町内移動の方はタクシー以外で帰って下さいと言われました。）タクシーを利用する方は家族に頼ってます。それならばタクシー券ではなく、ガソリン券を発行してほしいです。障がい者・高令者のため、車を利用します。ぜひ検討していただきたいです。（山形では、タクシー券・ガソリン券どちらかを選ぶ事ができるそうです。中山町でも福祉に優しい町ありますように！）
- 孫が小学1年生の時。商工会の前のガードル、ペンキを塗ってきれいだった。東側と西側だけきれいで、真正面が塗っていない。孫も中学2年生になり、あれから8年だね。真正面はいつペンキ塗るんだろうね。私だけではなく、孫も気になるようです。
- 交通の便も悪いと思うので。車でないと、天童市や東根市に行きにくい。公共の交通機関の充実を望みます。
- 中山町の施設が交通の便の良いところにまとまっていると、助かります。役場だけでなく、公民館・福祉センターなど…。子供達のために、道路の白線は常にはっきり見える

ようにして下さい。

- 向新田からヤマザワまでの国道沿いについてです。以前はきちんと整備されていて、夏にはひまわりが咲き、ひまわりの町の明るいイメージがありました。維持が大変なのでしょうが、現在草木が生い茂り過ぎて、特に夜は不気味さを感じます。手入れしていくことで、とても印象が悪いと指摘されたことがあります（他県の方から）。多少交通の便が不便でも、整備されたきれいな街、環境が整っている街に住みたいと思う要素も大事かと考えます。
- 都市計画道路予定地が、何十年と放置されているので、見直しをしてほしい。
- 山形市内に近く、緑豊かな中山町の住みやすさ、生活しやすさ、市内よりも人との絆が強い、よい面を活かし、交通の便が更に良く整備され、人口増を更に望みます。
- 左沢線の活用。
- 災害・犯罪等も少なく、山形、天童、寒河江などに行くにも便利で、日々の暮らしは恵まれていて、ありがたいのですが、いざ運転が出来なくなった時の事を考えて、今から心掛けて色々準備しておくようにしなければと思いますが、町の方からも、アドバイス等をいただければ、ありがとうございます。

【3－4 公園・緑地】

- 河川敷の公園など、整備をもっとして欲しい。
- 芋煮発祥の地をもっと押すべき、座敷わらしの宿も全国的に有名なので町をあげてもっと押すべき、商業施設が無さすぎる、年を取って免許返納した時にヤマザワしか買い物する所が無いのは年配の方が可哀想、せっかく最上川があるんだから設備を整えてキャンプや釣りの人を増やすべき
- 子供たちが集まる公園、施設が遠いまた近くにないのであったらいい。
- せっかく素晴らしい河川敷があるのでから、お祭りや・花火大会を開催して欲しい。
また、SNSでのPRがとても弱いと思います。住んでいても知らないことが多い（紙面だけでは今は伝わりにくい）SNSでもっとPRして、中山町に来たいと思うイベントとPRを行うべきだと思います。
- 中山町には町外に人にとって魅力的な部分があるのに活かしきれていない。河川敷のキャンプ、秋の大銀杏、高取山など。外から来た人が楽しめる場や物をもっと提供しても良いのではないかと思う。
- 河川敷の公園に休日はたくさんのテントが設営されているのを見て、何か稼げるのではないかと常々考えています。
- 公園で遊具にゲーム機が放置されていたり、遊具でゲームをしていたりする子がいることがあり、危ない時声はかけますがそういった時、低学年の子を連れていると遊ぶ場に少し困ります。
- 中山緑地、せせらぎ公園をよく風景を見ながらサイクリングしています。よく整備され、維持していくのが大変だと思っています。せせらぎ公園は名前の通り、せせらぎが響く公園だと思います。何度も水害に見舞われ、修復不可能なのでしょうか。イカダがあり、昔のせせらぎ公園を知るものとして、寂しいかぎりです。
- せせらぎ公園や元のかせんじき公園等、季節に応じ、せっかくの場所をより多く人に利用してもらえる様、近隣住民に面倒をかけない様なルールをきちんと決め管理し、有効利用をした方が良いと思います。ゆらら温泉や店の活用等、増加するのではないか。かつての芋煮会のにぎやかさが最近減少している様です。
- 河川敷の宿泊でトイレも汚れる為、車1台につき、500円を徴収するなど、財源を増

やす方向で動きがあってもいいと思います。

○せせらぎ公園。無料キャンプ場として人気があるスポット。もっと多くの人たちが衛生的にテントを設置できるよう、広場の整備を充実、拡張してほしい。ゆららの集客にも繋がる。

○幼児の遊ぶ公園の整備です。

○環境の良い象徴となっている「最上川せせらぎ公園」の整備（ウォーキングコース整備等）に力を入れたら…と思います。

○各地区内にある公園の整備。（近所の公園はベンチがこわれかけ、草がのびて遊びにくい古い遊具があります。）

○せせらぎ公園ですが、今は花も植えられていないので、散歩しても淋しい感じです。前ですと、色々な花があって、ウォーキングをするのが楽しみでした。町の花、ひまわりでも植えてはいかがでしょうか。太陽に向かって咲いているのを見ると、元気がでると思いますが？

○河川敷でキャンプ、オートキャンプ、グランドゴルフ場なども揃ってて町外、県外からも利用されている。キャンプは使用料がかからなくて、近くに温泉もあって良いと利用者から聞いている。キャンプ場として少しでも利用料をとり町民にも周知してはどうだろう。

【3－5 上下水道】

○水道の水がもう少し冷えて、おいしくなりませんか。

○水道水にはP F A S・P F O Sが含まれていませんか？

【4－1 農業】

○害獣駆除への町独自の条例制定

○農業振興に力を入れてほしい。高齢化で果樹畠がどんどん荒れ地になっている。フルーツの町中山として、外部への発信や労働力マッチングに町の力を注いでほしい。耕作放棄地や空き家の活用で、この町はまだ活力を取り戻せると思うが、そのためには今すぐ、町を挙げての対策が必要だと感じる。町内を歩いていても、荒れ地と空き家ばかりが目に付いて気がめいってしまう。将来に向けての町の基盤を作る最重要課題として、農業振興をお願いしたい。

○果樹など特産や飲食（ラーメンや蕎麦など）で町おこし等。

○すももの有数の産地でしたが、そのPRも薄いと感じます。中山町のキャッチフレーズは芋煮発祥の地に変わったのでしょうか？キャッチフレーズを定めているのであれば、その言葉の重みを受け止めて施策展開すべきだと思います。

○町のキャッチフレーズにある“スポーツとフルーツの町”ですが、農家さんの後継者不足だったり、今現在果物に携わっている方が70才位の方が多く、ほとんど少くなり、荒地になっている現在、町としても新規就農確保の為、頑張っている事と思いますが、他からの農業移住者も含め、好条件も含め、色々なアイディアで考えて頂きたく切にお願い致します。

○農業の担い手の育成、支援強化など活性化。

○不要となった農地があり、困っています。法務局に国庫帰属制度について聞きに行きましたが、高額の費用がかかる、何の為、誰の為の制度か不満。土地の評価額について不満。税金をどうやって町民からとるのか？が仕事と勘違いしていないか。

○先日の「クマ」出没にしても「クマ」の動向が伝わらない。

- 農業の後継者不足が深刻で、将来の米不足が懸念されます。
- 現実はむずかしいと思うけど、東村山郡の道の駅などできれば、山辺と中山のどちらもアピールになるのでは？山形や寒河江のＪＡ直売所はレジに行列ができるほどなので、農作物の販売などできたら、農業する人もモチベーションがあがるのではと思ったりします。(ゆららのところに、まるっとがあったが、ゆららに来た人しかわからなかった)
- 創業就農就業支援の充実で、定住・移住の支援の充実の町になってほしい。
- 今後の町づくり…町の農業就労者の老齢化と継承が困難で、将来の就労人口が減る。そして農地がある。比較的町内の農地は高低差もなく、大規模区画化が可能で、農業用水の供給も安定している。そのような中山町の現状を考えると、民官の次世代型農業・スマート農業などのノウハウや、実績をもった企業を大胆に誘致する。その為に必要であれば、中山町や山形県、さらに国も関係する補助金や優遇等など検討し、条件的に魅力あることを内外に広くアピールしていって誘致を行っていく。次世代型農業・スマート農業の町！！にしていくことによって、農業就労人口が増えることによって、サービス産業も増え、町の活性化につながるのではないか。国内・世界中から人が集まってくると思います！
- クマ出没問題、イノシシ、ハクビシン等。

【4－2 商工業】

- 100均やファミレス等の商業施設の充実（買い物はほぼ町外）
- 店がない。
- 芋煮発祥の地をもっと押すべき、座敷わらしの宿も全国的に有名なので町をあげてもっと押すべき、商業施設が無さすぎる、年を取って免許返納した時にヤマザワしか買い物する所が無いのは年配の方が可哀想、せっかく最上川があるんだから設備を整えてキャンプや釣りの人を増やすべき
- 100円均一ショップ（できればセリア）ができたら住み続けます。ドラッグストアはもういりません。
- 中山町は美味しい食べ物のお店がいっぱいあって大好きです！
- ヤマザワ以外のスーパー・マーケットを増やして欲しい。
- 食料品がメインのスーパーを増やしてほしい
- 果樹など特産や飲食（ラーメンや蕎麦など）で町おこし等。
- すももの有数の産地でしたが、そのPRも薄いと感じます。中山町のキャッチフレーズは芋煮発祥の地に変わったのでしょうか？キャッチフレーズを定めているのであれば、その言葉の重みを受け止めて施策展開すべきだと思います。
- 町内の活気なさから、活気ある町づくりについて。1. 人口の多い長崎地区に屋台村等の飲食店が集まった地域を造り、夕方から活気に満ちた飲屋街があれば良いと思う。（現状は町外に金が流れ出てしまっています。）2. 特に長崎地区の空屋を利活用して、カフェやレストランを造り、若者～老人まで幅広い世代が楽しめる場所があれば良いと思います。
- せせらぎ公園や元のかせんじき公園等、季節に応じ、せっかくの場所をより多く人に利用してもらえる様、近隣住民に面倒をかけない様なルールをきちんと決め管理し、有効利用をした方が良いと思います。ゆらら温泉や店の活用等、増加するのではないか。かつての芋煮会のにぎやかさが最近減少している様です。
- 今回配っていただいた、くらし応援商品券はとても家計に助かっています。
- スーパーがもう1件できると助かります。数年前のペイペイキャンペーンも再びやって

- ほしいです。
- 企業誘致・商工業の活性化。(商工業が元気が無い) 商工業の担い手育成、支援強化など活性化。
- 維持管理していくのは、何であれ大変な事です。町の温泉施設ゆらら、多くの人が利用されにぎわっています。源泉流し湯にはなってますが、角すみにどうしても汚れが留まっているので、月に1度は湯の入れ替えしていただきたい。
- 100人を超える製造業が少なく、雇用がなく、税収が増加しない。
- 大きな産業がない町なので、税収が上がらない。
- 町外に買い物に行かなくてもすむように、商業施設を増やして欲しい。
- 豊田地区と長崎地区比べると、住民は買い物にあまりに不便である。お店がほぼ無い。
- 県野球場がせっかく町にあっても、中山町には、何も収益に繋ながる事もなく、道路が混雑する位しかない。大会がある時には、長崎駅から多勢の人が歩いている。今、道路工事が行なわれているのだから、町でもコンビニや大型店の誘致を行うなど、動いてみてはいかがでしょうか?
- ゆらら。観光の拠点としてリニューアルしてほしい。日帰り入浴の回数券に期限がある。大江町のテルメ白陵や山形市の百目鬼温泉は無期限である。ゆららも以前は無期限だった。無期限に戻すべきである。露天風呂が狭い。スペースはある。足を伸ばして10人ぐらいは入れるように浴槽を拡張してほしい。客室の増改築。全国的に「源泉かけ流し半露天風呂付客室」に人気が集中している。最低でも5室は設けてほしい。宿泊料金は1泊2食付きで1人2万円未満の設定にする。口コミでの宣伝効果が高く利用率の安定が見込まれる。
- 今、ヤマザワ向かいに3施設が立てられていますが、どれも現在町内にある施設で、できれば町にない物だったら良かったと思ってました。隣の寒河江市には、いろいろな店もあり、なんとなく中山町は、通過地点と言うイメージがします。
- 大型企業、ホームセンターパワー系規模誘致。(人が集まる町へ、税収入増) 通勤時だけのスルーで、町に人があつまらない。
- 食は日常生活に欠かせないもの。中山町にはスーパーが一軒(ヤマザワ) しかなく、価格も高目なので利用しておらず、他の市町にわざわざ買い物に出かけています。もう少し利用し易いスーパーがあるといいなと思います。
- 寒河江、山形市、天童市へのアクセスもよく、勤労地、買い物にも不便を感じないのに、人口が増加しないのは、住む所がもっとあれば(アパート等)、産業雇用の確保があれば良いので、積極的に誘致。中山町で実施している地域振興券(商品券)を大々的に宣伝する。(とってもありがたいので)
- 農業外からの税収入を増すために、企業誘致に力を入れることが望れます。
- 人が、他市に流れていかない為にも、企業や商業施設を誘致して欲しいと思います。特にスーパー等、店が近くに無いので不便です。もっと大きいスーパーがあればと思います。
- 元豊田村地区には、店・施設が少なく、離れ島のようになっている気がする。なんかさみしいと思います。ちなみに私は金沢生れ育ちです。
- バイパス沿いにドラッグストア開店予定だが、人が集う飲食店やカフェ、若者が集うような場所がないと「なぜなぜ大会議」によく意見が多いが、なぜその意見を拾わず、同じドラッグストアが来るのか、理解できない。スターバックスコーヒー或メダコーヒー等、人気店を誘致できないのか。
- 飲食店や店舗が空いたまま放置されているのも、環境がよくない感じがします。

- 観光・商業等、人が集まる、行ってみたいと思える様な魅力的な町になってほしい。買い物等、どうしても山形、寒河江方面に行ってしまいます。大型店舗が来てほしい。町へ望む事、職員一丸となって、人が行ってみたいと思える町→考えて下さい
- 豊田地区は店もなく、すごく不便である。子供は山形市に引越した。
- 介護も就労も買い物も町外を利用しているのが現状です。町内に生活拠点を移したくなる、魅力ある町になってほしいと思います。
- 100円ショップと本屋さん、つくってほしいです。中高生が遊べるような施設がほしいです。そうすれば、もっとたくさん的人人が中山町に来てくれると思います。
- 移動スーパーなどがあると、車移動が出来ない人達でも買い物がしやすくなるのではないか。車を運転しない人からの、「あなたは良いよネ！！」が、ささる時がある）ベビー服とか、幼児用のくつ、ズック類がどこで買えるか、町の中を探した事があり、保育園・幼稚園で着る物は、町で買えると助かるのかな～？と感じました。インターネットや他の市に行っては買えますが、「明日まで！！」には、用意出来る訳では無く。
- 買い物する場所も町外に行くことが多いのも、大変なことがある。子どもあそばせるのも同様で、町外に多くのことを頼っている。100%を町内で…とは思わないが、町内でもっと“出来ること”が増えたらとは思う。
- 買い物する場所も町外に行くことが多いのも、大変なことがある。子どもあそばせるのも同様で、町外に多くのことを頼っている。100%を町内で…とは思わないが、町内でもっと“出来ること”が増えたらとは思う。
- 町に工業をふやし、働く人をふやし、町民をふやしてほしいです。
- 企業ゆうちを増し、働く場所の多くたくさんていきょうして欲しい！
- そのためには、町のなかでも職業の選択肢が幅広いこと（新規事業を起こしやすいも含む）、子育てのしやすい魅力あるまちにしていくことが重要と考える。
- 第一に、安全・安心に生活できること。災害・医療・福祉対策。第二に、子供の成長と教育。健康な心身づくりと、全国トップレベルの教育提供。第三に、それらを支える働き場の創造。働きがいのある仕事・企業と、賃金水準が高いこと
- 創業就農就業支援の充実で、定住・移住の支援の充実の町になってほしい。

【4－3 観光・交流】

- 芋煮発祥の地をもっと押すべき、座敷わらしの宿も全国的に有名なので町をあげてもっと押すべき、商業施設が無さすぎる、年を取って免許返納した時にヤマザワしか買い物する所が無いのは年配の方が可哀想、せっかく最上川があるんだから設備を整えてキャンプや釣りの人を増やすべき
- 少子高齢化。県内全域でも懸念されています。
県外移住者の受け入れ支援や街の方々が少しでも息つけるカフェだったり、人との交流を深めるマルシェなど心落ち着けるきっかけがもっと増えればいいなと思いました。中山町がんばれ！
- イベントやる上で町外へのアピール度が足りないし、おそい。本当に成功したいという姿勢が見えない。
- 昔、若い方むけの婚活イベントに何度か参加しましたが、参加男性は普通の会社員、勤めの男性が多かった気がします。職場でも女性と知り合う機会もなく、そもそも周りに女性がいないとの事で、イベントも同じ男性が何度も参加している状態で、婚活疲れの方も見受けられました。山形県内のイベントでは、人口的に難しいと思いますので、他

- の県や市町村と協力していただき、山形県の魅力も合わせて伝えていただけるようなイベントがあればと思います。かつて婚活イベントに参加していた者ですが、今頑張っている若い方のため、何かの協力になればと思い、ご提案させていただきました。(昔放送していたナインティナインの婚活番組のようなものです)
- 国道112、達磨交差点からの新道路建設に合わせ、道の駅を作ったらしいがでしょうか。※山辺町との合同で行なうことも考えられます。
- 中山町をアピールするのに、元祖芋煮発祥の地や、大地主柏倉家住宅関連や、かぶと虫・大相撲がほとんどで、そろそろ別の角度からのアピールを考えても良いのではないか?最近、山辺町などは、テレビで天気予報など流し、色々な場面を流し、テレビを活用している様だ。おもしろい試みだと思って拝聴している。
- 私からみて、中山町は観光スポットがあまりないきがします。町のあちこちに立看板があり、看板を読んでみると、結構歴史に残る事が書いてあるのに、生かしていない気がします。もったいないです。後、無料で楽しめる、お達磨の桜や、ひまわり迷路のよう、縁で楽しめる所を作つてほしいです。
- 紅花については、九左工門家とか上町の秋葉弥右工門家が特に尽力しています。「雪中カルタ大会」も中山町が県内に先がけて始めています。おそらく「かぶと虫相撲大会」も無視されるような気がします。
- 柏倉家もセールスポイントかもしれません、基本的には昔の地主。(搾取された人々がいたことは忘れてはいけないと思います。)それより、町の産業・特産物等をもっともっとPRすべきだと思います。いいものがまだまだたくさんあるよ~。
- 現実はむずかしいと思うけど、東村山郡の道の駅などできれば、山辺と中山のどちらもアピールになるのでは?山形や寒河江のJA直売所はレジに行列ができるほどなので、農作物の販売などできたら、農業する人もモチベーションがあがるのではと思ったりします。(ゆららのところに、まるっとがあったが、ゆららに来た人しかわからなかつた)
- 河川敷で行なわれる催し物(例えば、オールドカーフェスなど)に、もう少し町が関わって、キッチンカーやミニマルシェなどを集めることで、出店者へ参加費をつのったりすることで収益も上がるし、集客などで中山町への注目度が上がると思う。せっかくみんなに良い所があるので、町が積極的に何かしようとする姿勢が見えなくてもいいない。まず、土日の開催になるので、職員の問題もあると思うが、毎週ではないですから、少し力を入れても良いと思う
- 空き家問題も、リノベーションして、カフェ・子供・お年寄りの交流の場にしても良いと思う。月ごとの行事、季節・遊び・食べ物・料理を一緒にして、一時間2時間でも楽しく元気に明るい町に!!フェスもキッチンカー、道の駅、特産物・特産品、パインサイダー、すもも、いも煮、野菜を集結した所があると活気づくのでは?足湯も大きくして、夏は水シャワーが出る遊場も
- 柏倉家もセールスポイントかもしれません、基本的には昔の地主。(搾取された人々がいたことは忘れてはいけないと思います。)それより、町の産業・特産物等をもっともっとPRすべきだと思います。いいものがまだまだたくさんあるよ~。

【5-1 学校教育】

- 近年の異常気象による土砂災害やクマの出没、少子化や教員の人手不足などの問題の観点から、豊田小学校の移転または町内小学校の統合をご検討いただきたいです。
- 給食の質が悪い。
- 小学校の1校化が必要

- 中山町の小中学校を卒業した身として、近年学校行事や部活動の規模や内容がだいぶ変わったと聞くし実際に感じる。正直なところ手抜き感があり、残念に思っている。児童生徒数が減った今、以前と同じように開催することは難しいと理解しているが、教員や児童生徒の負担軽減に重きを置きすぎるあまり、子供の成長の機会を狭めているのではないかと不安に感じる。
- 困った時は“お互いさま”など、地域コミュニティーを充実して、心豊かな町民が増え るような行政・教育をじっくりと実施していくことを望みます。
- 町で5年生、6年生の英語教室はどうかなーと思います。
- 町に3校ある小中学校の統合
- 全国トップレベルの教育提供
- 子育てで、教育環境の充実、小学校・中学校一貫教育、小・中学校統合、小学校一年から英語学習、海外留学支援、国際感覚を身に付けた人間の養成。
- 町の教育機関などでの、もっと見いだす関係が必要である。
- 豊田小学校がなくならないように願っています。
- 今、猛暑が続いている、熱中症になりかねない中、子供達は下校しています。実際熱中症になり、見廻りの先生に助けられた事があります（孫）。スクールバスがあれば、大変 ありがとうございます。学校でも、水や氷の補充はして頂いてますが、タブレットも入る ので重さがすごすぎます。タブレットもいいのですが、書く事も必要だと思います。
- 学校での水泳学習は、町民プールで行う。小学校プール老朽化、管理の大変さ、教員の 多忙化を考えると、町民プールを活用して、スイミングスクール講師による指導で、実 施するはどうでしょう。
- 豊田・長崎小学校を統一する考えはありますか？どちらも遠い所を1～2人で通学させ るのは、とてもキケンだと思います。統一してスクールバスがあれば、通学に関しては 安心出来るかもしれません。
- この小さな町に2コの小学校は不要だと思う。1コの小学校で多くの人数の中で学べる 環境の方が良いと思う。
- 長崎小学校の教育方針の見直し（主体性という名のほったらかし教育、問題が起こって も対応力が無い、何をさせたいかわからない活動）教育に力を入れれば、人口増加に繋 がるが、皆無
- 中学校の制服は古臭いが新しくはならないのか、見直しても良いのではないか。
- 第一に、安全・安心に生活できること。災害・医療・福祉対策。第二に、子供の成長と 教育。健康な心身づくりと、全国トップレベルの教育提供。第三に、それらを支える働 き場の創造。働きがいのある仕事・企業と、賃金水準が高いこと

【5－2 社会教育】

- 中山町には町外に人にとって魅力的な部分があるのに活かしきれていない。河川敷のキ ャンプ、秋の大銀杏、高取山など。外から来た人が楽しめる場や物をもっと提供しても 良いのではないか？
- スポーツの町と謳っている割にそうでもない。
- 中央公民館やプール、河川敷などもっと有効活用できるよう整備、アピールしたらどう か。
- 町のキャッチフレーズである、スポーツとフルーツのびゆく町が薄れてきているよう に感じます。町が重視するスポーツとは、高齢者が歩くことだけなのでしょうか？町に は県野球場や総合体育館、更には中学校の人工芝グランドもあります。中山町の強みで

- ある交通費アクセスの良さとスポーツ環境の強みを絡めてもっとスポーツ施策を展開してはいかがでしょうか。県ではドリームキッズ事業なども行っているようです。歩くだけではないスポーツ施策の更なる展開を希望します。
- ほんわ館、今年の謎解きイベントも最高で、親子ともども大好きです！子供教室の寺子屋も、子供が大変楽しく通わせていただき、大変助かりました。有料でかまわないのでもっとおこなって欲しいくらいです。
- ウォーキングを推進しているが、歩く所がない。特に冬は全くない。気軽に個人で運動、レクリエーションする場がない。
- 町民プールを改修してほしい。〇〇歳以下にプール無料券を配布してほしい。
- スポーツの町と言えども、安心してウォーキング出来るコースが少ない。
- 体調をくずす前は、なかやま健幸くらぶの運動、ウォーキング等参加していました。楽しかったです。私は生まれて75年、町で住んでいて、ほんとに良い町だと思っています。
- 図書館は大好きな場所です。
- ウォーキングを推進しておりますが、公衆トイレの増設が必要と思われます。女性にとっては必須条件であり、公衆トイレマップの作成が望まれます。
- 紅花については、九左衛門家とか上町の秋葉弥右衛門家が特に尽力しています。「雪中カルタ大会」も中山町が県内に先がけて始めています。おそらく「かぶと虫相撲大会」も無視されるような気がします。
- 「スポーツの町」の特色が中途半端な印象。スポーツ施設はあるが、人が集まらず、老朽化しているのが現状なのが惜しい。例えば、モンティオの土居選手は中山町のアンバサダーを任せられているなら、イベントや講演会・文化祭のゲスト等に多く出演できないか。著名な方は町外から来町するはず。
- 環境の良い象徴となっている「最上川せせらぎ公園」の整備（ウォーキングコース整備等）に力を入れたら…と思います。
- 自分は野球が特にスポーツの中で大好きで、プロ野球ジャイアンツ戦に今回も行ってきました。コロナ禍後、初めてで、とても活気があり、町外・県外の方がたくさん来ていました。とても楽しい時間が過ごせたので、また、スポーツを通して、中山町が活気“あふれるまち”になる様、たくさんの企画（特にスポーツ施設が中山町は他の市町村に比べて充実していると思うので）を行って欲しいです。
- 柏倉家など来ていただいた方が、豊田の山にハイキングにいけるように、豊田山と豊田地区を整備して、町おこししてはいかがですか？自転車で、山辺や朝日町にいったりできますし。
- 柏倉九左衛門住宅は今後も守ってほしいと思いますが、観光客の人が入っているのか？駐車場に車が停まっている時を見た事が少ない。経済効果はないと思う。知り合いの人から中山町には何があるのと聞かれて、困った事がある。
- 河川敷でキャンプ、オートキャンプ、グランドゴルフ場なども揃ってて町外、県外からも利用されている。キャンプは使用料がかからなくて、近くに温泉もあって良いと利用者から聞いている。町内にはテニスコート、体育館、屋内ゲートボール場、中学校の人工芝サッカーコート等々あるのに、PRしてもっと活用してもらえないものかと思う。キャンプ場として少しでも利用料をとり町民にも周知してはどうだろう。財政不足ではしたくてもできない。流出を止めなければならない。宿泊施設もあり合宿で利用してもらう等、”PR課”でも設けては？

【6－1 男女共同参画等】

○他県から引っ越してきて2年弱ですが、町内会などで「女だからこうしろ」「女なんだから、これはするな」というような、男尊女卑をよく見かけるようになりました。実際に言わされたこともあります。このような経験は、私の故郷にはありませんでした。夫は優しいですが、根っこにそのような思想がある地域で育ったのだと悲しくなりました。性が異なれば、得手不得手が生じることも重々承知しておりますが、他者を尊重し礼儀をもって接することができず、ズカズカと物を言う人が多くいるように感じています。教育から他者との関わり方について、丁寧に取り組んでいただき、大人にもそう心がけてもらうよう、発信をして頂けると幸いです。

【6－2 地域力】

- 地区の集まりや親睦会など、お金も時間もかかるし、その時の担当（弁当の手配など）も大変でそれが嫌で町内会を抜けたいと考えているので町からもなんとかしてほしい。
- 町内会費が高すぎる。まとめて払うのでなかなか痛い出費です。（町内会費等について若い世代は意見が出しにくい）
- 中山町の人口について、毎月中山町の人口が減少して中で唯一解決できる策が若い人に移住だと思っています。
- 他の市町村と同じような事はやっていると思いますが、それではわざわざ中山町に住もう！と言うまでは至らないと思います。中山町だから！と言った突出した政策を掲げて、移住を検討してもらうのがいいと思います。
- 困った時は“お互いさま”など、地域コミュニティーを充実して、心豊かな町民が増えるような行政・教育をじっくりと実施していくことを望みます。
- 地域協力隊の活動をもっと有効に發揮して欲しいです。行政の方もなかなか大変でしょうが、若い力を信じ、近代的なシステムを利用し、実行実践できる様、お願ひ致します。※高令者はできる範囲で協力・活動したいと思いますが、体力面を考慮しながら、頑張ります。
- 現在1名の地域おこし協力隊を3名に増やす。（若者を中心）
- まずは若い世代の人たちが、定住したい！Uターンしたい！と思えるまちづくりが大切だと思います。若者の人口が増えれば、おのずと町も活気づき、いろんな新しい風も吹きこむのではないでしょうか？人口が増えれば、文化芸術、スポーツ活動も活発化し、新たな観光地・名産品も生まれるかもしれません。そして何より、若者が多い方が、高齢者の気もちも華やぎます。ぜひ魅力的なまちづくりをすすめて頂きたいです！！
- 町の活力を保つため、未婚者対策や出生数の増加、移住者の受入れ体制の整備など、人口減少を少しでも遅らせる施策について、ご検討いただきたいと思います。
- 交通の便が良い中山町のため、素通りして他地域に人が流れる。とどまるには魅力のある施設（ここに来れば子供・年配の方々が腰をおろして遊べる、くつろげる場所）があれば良い。
- 高齢者の就業機会があり、地区役員の成り手がいなくて困っている。
- 今の中学・高校生達が町内で集まれる場所がないと（カラオケなどの娯楽施設）地元へ帰ってきたいと思えないし、中山町でなくてはならない理由が、家があるからだけになってしまうのは問題だと思います。
- 行政・福祉・地域に見守られて、安心・安全にすごせる毎日が送れる町であってほしい。
- 山形から来て35年になりますが、来た時「なんでここに来たの？」と言われ、引っこ

- して来て悪い様な事を言わされました。地元の圧が強いようです。他から来たら、あたたかく受け入れてほしいと思います。
- 創業就農就業支援の充実で、定住・移住の支援の充実の町になってほしい。
- 中山町は新しい住宅がふえ、元気の有る町だなといつも思います。堤防から見える景色などは、とてもきれいです。
- 創業就農就業支援の充実で、定住・移住の支援の充実の町になってほしい。

【6－3 協働・参画】

- 子供会をなくしてほしい。いやいややってるし、なんの実りもない。
- 教育課をはじめ、町民（素人）が利用しやすい相談窓口を設けていただきたいです。
- まちづくりを住民全体で推進できるイベントをもっと企画してほしい。現状の企画では若年層の参加率に課題を抱える可能性があると思う。
- 地区、地域、町内における活発な交流。地域各種団体との交流と活性化
- 町民どうしの関わり方があまりない。住民の関わりもあまりない。個人主義的な気がする。もっとあたたかい心をもった、住民でありたいが…
- 年齢や男女問わず集える、見守りで来て、おさがりコーナー等、町自慢のいもにが食べれるコーナーがあったり、その他、一ヶ所にまとめた空間が有っても良いのかな～と、感じました。
- 近年、隣組の役割が希薄になり、隣は何をする人ぞ、みたいに何をしているのかも、わからなくなりました。ましてやコロナ禍以降は、契約もなくなってしまった。昔は、春は花見、夏はビアカーデン、秋にはいも煮会等々、楽しい事がいっぱいありました。でも、今の若者は、都会化でそんな事はわざらわしいだけみたいです。町では、各地区等に色々な行事等を提案してみてはいかがでしょうか？
- 豊田地区には、学生が集まれる居場所がありません。（公園、施設など）これは、ずっと願っていることです。遊べる、居れる場所を作つて欲しいです。
- 今の中学・高校生達が町内で集まれる場所がないと（カラオケなどの娯楽施設）地元へ帰ってきたいと思えないし、中山町でなくてはならない理由が、家があるからだけになつてしまうのは問題だと思います。

【6－4 行財政運営】

- 町役場方訪時に、忙しいと思いますが、職員のあいさつがほとんどないのは、町が発展する可能性が少ないように感じる。柏倉家にお金をかけるより、他町村より人口が増えるような取り組みが必要に感じます。
- 町の財源は限られていると思うので、予算の見直しが必要だと思います。例えば、各団体への補助金など、20年以上も同額の補助金を出している所もあります。団体の人数が減少し、繰越金が補助金以上にあるのに、補助金を出し続けているのは問題だと思います。大きな目標に向かって取組むのも大切ですが、もっと足元を見直すべき所があるのでないかと思います。
- 歴史的遺産に財政を多くかけるより、子育てに必要な経費を増やした方が、中山に住みたいと思ってもらえると思います。
- 町民にかかる税負担を軽減する様なことを重視してもらえれば、いいと思う。
- 中山町に移住促進のための住宅補助、子育支援に予算を使ってほしいと思います。
- 宿泊施設もあり合宿で利用してもらう等、"PR課"でも設けては？
- 柏倉家保存予算は極力減少させ、その分子供への教育（特に話せる英語）と、空き家対

策を重視してほしい。

- お金をかけるところが違う（日体大呼ぶ前に地盤改良）→112号線沿いの発展
- 柏倉久左衛門家のような観光資源とも言えない物に貴重な税金を積極的に投入するような現町長がいる中山町の行政に期待する所はありません。
- 歴史的遺産に財政を多くかけるより、子育てに必要な経費を増やした方が、中山に住みたいと思ってもらえると思います
- 子育て支援や関係人口を増やすことに予算を充てることを優先すべきだと考える。
- 出産・育児で出産応援金がありますが、物価高・出産費用の増加により、もう少し金額を増やしてほしい。

【6－5 広域行政】

- 図書館、児童福祉・介護施設など近隣市町と相互利用できれば有難いです。公的サービス機関の連携、競争・協力はサービスの充実につながると思います。人材確保も個々の自治体では増え困難になると思いますので。
- 他の市町村と行政事務組合をつくらないと、町政が維持できないのであれば、存在価値はない。

【6－6 情報発信・共有】

- 回覧板の広報も中山町のLINEがあるのでそれで配信して欲しい。
- せっかく素晴らしい河川敷があるのですから、お祭りや・花火大会を開催して欲しい。また、SNSでのPRがとても弱いと思います。住んでいても知らないことが多い（紙面だけでは今は伝わりにくい）SNSでもっとPRして、中山町に来たいと思うイベントとPRを行うべきだと思います。
- 中山町に住む魅力を感じられるように、情報をもっと発信すべきだと思う。若者から見ると、中山町の支援の内容が分からなかったり、行政の努力があまり見えてこないようになります。ホームページだけに留まらない魅力発信の機会を今後増やしてくれたら、中山町のことを胸をはって住み続けたい町だと言えるのかなと思いました。中学生向けの講演会もあっていいと思います。
- 西川町のY o u t u b eはありますが、中山町は知られていない。
- 回覧板を廃止してほしい。せめて、回覧板かアプリ配信を選べるようにしてほしい。正直、仕事と家事、子育てで忙しく、回覧板を読む暇もないし、空家が多く、回すのが面倒くさい。アプリ配信なら、隙間時間に読めそう。
- 町の広報の有り方、紙面でだけでなく、町の中をもっと広報車が動いてほしい。
- 山形新聞に中山町の記事はめったに出ません。広報担当課は何をしているんですか。
- 町の花ひまわり、スポーツの町であるが、町内見渡しても、キャッチフレーズを表した所、場所が見つからない。インパクトが無い。e x) 野球場、高校野球準決勝から112号線の道路沿の標識に、野球場の近くの掲示板に表記する。通りがかった人が観戦するかも。e x) グラウンドゴルフ場、春には桜の花と月山の風景、町外からの人から、うらやましがられる美しい景観だと、SNSとかもっとP・Rすべきでは。
- むかしあつた有線放送の様な出来事を共有できるものがあったらいいなと思います。

【公共施設再配置に関するここと】

- 役場の方々の日頃の町行政に関して、尽力をつくして頂き感謝申し上げて居りますが、建物が大変古くなり、内外共に近代化しなければならないのではと思いますが、如何なものでしょうか。近隣の山辺町・河北町等を見ても、新しく成って居ります。町役場も築50年以上たって居ると思いますので、是非計画して頂きたいと思う次第です。（山形市と合併が難しいので有れば）場所的には、ヤマザワ西側の除雪機格納庫付近辺りでは？
- 福祉センターのように、役場を豊田地区に移転して賑やかにしてほしい。このままでは近い将来、豊田地区住民〇！
- 町役場庁舎、早く新しくなったら良いですね。
- 子供、老人にとって住みやすい公共施設の管理がもう少しいき届いてくれたら、町全体の活気を生みだすことにつながると考えます。
- 町役場、公民館の老朽化の問題あり、何年も前から動いていない。ここが一番ではないか。
- 長崎小学校（駐車場少ない）役場、古い。更新の検討が必要ではないか？
- まず、町の象徴となる「中山町役場」を新しいものに建て替えることが必要かと思います。県内の町・村役場は、住民が誇れるものになっています。災害に強い、特に“水害に強い町”を目指してほしい。この不安がなくなると“中山町は住み良い町”となりますよ。環境の良い象徴となっている「最上川せせらぎ公園」の整備（ウォーキングコース整備等）に力を入れたら…と思います。居住して20年余、余り変化がない印象を受けます。（中山町＝県野球場のある町）町管轄ではないと思いますが「県野球場」の建て替えを強く求めていくことも大事だと思います。
- 将来の新庁舎にカフェ、例えばスター・バックスコーヒー等に出店して頂くとゆうのは如何でしょうか。何か人が集まるような施策お願いします。
- 重点プロジェクト4・町役場庁舎…洪水時の避難所について、東側の町民は中学校や体育館への避難は困難あり、対応体制を考えていただきたいこともあり、町役場庁舎防災拠点としての機能を確保目標にあげておられますが、ぜひひとり組んでいただきたい。東側（ライスセンターあたり）の建設を！先日テレビで高畠町役場を紹介していましたが、取り組良かったと思います。又、エネルギー供給、防災の面でも町役場でまかなえる位の太陽光エネルギーなどのSDGsを採用した建物を検討してほしい。
- 庁舎移転については、学者の意見より町民の声を大切に。

【全体に関すること、その他】

- ここ10年近く、中山町が良くなっている実感がまるでありません。飲食店などが増えて以前よりは活気があるようですがそれはそのお店の人の努力。町は何を努力してどう良くなっているのか、生活していて全くわかりません。
- 明確なビジョンが見えない町。人口を増やしたいのか、できないと諦めているのかわからないので、増やしたいなら今までの考えを捨てた改革が必要だと思います。
- 他町村が良く変わっていくなか、中山町に変化を感じず住んでいることが悲しい
- 見える行政、まちづくりに興味がもてるような企画の提案をお願いしたい
- 良くも悪くもすごく静かです。子供たちはどこで遊んでいるのだろうと思います。
- 小さい町。身の丈に合った街づくりを期待する。ベッドタウンとして魅力ある街づくりをすべきだと思う。
- 「多様性の尊重」に本気で向き合って、まちづくりして欲しい。(少数派を切り捨てず、「人それぞれ」を尊重し、どんな人も、生きることに希望が持てるまちづくり)
- ヤマザワ隣の土地に薬王堂ができるそうですが、この小さな町にドラッグストアがなぜあんなに乱立しているのでしょうか。ましてやバイパス沿いの一等地です。それこそ町が介入して、町にとって魅力あるスポットに活用することはできなかったのでしょうか。跡地に何ができるか期待していただけに残念でした。民間の売買に行政が介入しにくいのは承知しておりますが、そんなにドラッグストアばかりのまちではそこら辺の市町村と何ら変わりのないただの小さな町で終わってしまうのではないかでしょうか。保守的ではなく、チャレンジ精神のある施策を打っていただけること、大いに期待しております。それが1番できるのは、我々町民ではなく、常々町のことを考えて働いて頂いている職員の皆さんだと思います。宜しくお願ひいたします。
- 自営業は自分が食べていくのに精一杯で、町の運営まで考える余裕がありません。行政については安定収入のある公務員の皆さんにお任せします。
- いつもお世話様です。ひとり暮らしの後仕末を町にお願いできぬものかと、毎日思ってからしています
- 他の市町村など、いろいろな情報が耳に入って来ている様に感じる時がある様に思いますが、我が町は、どうなんだと考えさせられる時が多い様に思います。他の町で働かせていただいている現在ですが、いろいろ頑張っているなと思います。人口の減少が進むなか、魅力のある、すみ良い町になる事を願っています。多世代の皆の声をもっと多く聴いていただけたらと思っています。これから若者の達も、とても大切だと思いますが、これまで町を良くしていただいた高齢者の方々の意見もまた、大切だと思います。
- 近隣の古くからの助け合い、地域の伝統は、新しく他市町村から入った身としてはとても古く、強制感・他者扱いが、ひどく古いなという印象がある。子が将来戻ってくるだけの町として今後も町づくりをして、他市町村からは絶対に入れない方がいい。子育ての新規事業など、おこさない方がいいです。誰だかもわからない方の葬式へ、仕事を休んでまでも行かなければならないとか。とにかく自由がない。町内会廃止、もしくは町内会に入らなくてもゴミを捨てられる場所をつくるとか。必ず入らなければならぬ強制感がとにかく嫌。誰にもススメない町。
- 年令を重ねてから、おかげ様で平穏にすごしておりますので、今の所マイペースにすごす事が出来ていますが、1人になってからの生活は少し不安になります。特に運転が出来なくなってからの自分の事です。
- 天童市は小学1年生・中学1年生に10万円の支給があります。中山町はいつ頃になる

- のでしょうか。
- 役場内の仕事とは言え、いつも大変ですね。御苦労様です。暑いので身体に充分気をつけて下さい。いつも有難うございます！
- 若い人が中心となって進めるよう、サポートしていくことが重要。先進地「西川町」の良い点を学べ。
- 町民の困っている事について、もっと聞いて欲しい。
- 特色を見い出す事が必要
- 部署ごとに、連携プレーで町をもり上げてほしい。コミュニケーションがなっていないのではありませんか？今回のアンケートも大変な事だと思いますが、若々しく、職員の方、もっと活発に町民の声を聞いてほしいです。
- 事務局の方々に感謝致します。今后も頑張って下さい。
- どんどん町民が減ってきてているようで、残念に思う。空き家も増え、廃墟になっている所が多々見受けられます。もっと、住みたいと思うような魅力ある町になって欲しい。若い人たちが中山町に住み続けたいと思うような、子育て世代にも、子どもたちにも愛される町を目指してほしいです！！
- 花壇をつくって花、木を植えるのがいいけど、草はぼうぼう、木よりも草が長くなってしまつともない。部落でスポーツ教室していますが、年令でやめなくちゃいけない人が多くなって、入る人がいない。個人で金を出して教えてもらっているが、15人以上でないと出来ないそうですが、元気で過ごせるよう、がんばっています。町で色々計画していますが、長続きしないのにがっかりです。バスは運転手さん、本当に親切で、家族をあてにしないでバスを利用しています。今まで中山町に住んでいますが、特に上の人が動かない（町の人）です。柳沢の健康教室、がんばっているそうです。集まる場所があります。年に数回30分位お茶のみ、やはり集まる場所と植えればなしだめ。山形町に行きますが、とてもきれいにしています。
- 笑顔あふれる町づくりの為に、がんばらない。がんばらない。今ままが、ちょうど良い。自然のなるがままに、まかせて見てはどうでしょうか？今ままが、中山町にはちょうど良い。まずは「感謝」してみては、どうですか？「トイレそうじ」も良いみたいですよ。今まで、すばらしい中山町ですよ。こちらこそ、ありがとうございます！！感謝
- これといった特徴のない町。どうするの。
- 人口減少が課題で、その対策が必須
- 住民がそれぞれ住みやすさや愛着を感じるために、どのようにしていくのか。おおよその働き世代は町外で働く人が多く、中山町で一体どんなことをしているのか実感がわかない。ただただ住民税が高いだけ…。でも、クーポンは、どの世代でも共通してうれしかったと思う。働き世代にもっとアプローチしては？
- 子供達が帰ってきたくなるような、魅力ある町づくりを期待しています。人口減とならないためにも必要と思われます。
- 町民にかかる税負担を軽減する様なことを重視してもらえば、いいと思う。
- 小規模ながら町政に携わる方々は頑張っていると思いますが、小さい町なりに大きな特色のある施策を期待します。まずは1つの大きな特別な主張をして、内外にアピールできるものを。大きな予算でなくても良いと思います。そのことを末長くやり続けることが大切です。
- お金で解決出来る事は、少しづつ時間をかけて良くなると思います。しかし、そうでないもの、目に見ないような事は、我々町民も知らないでいる事が多いと思います。こ

んなに沢山の事をやって来たのに、町民の人口が減っているのはどうしてでしょうか？
人口が少なくなつてからでは無く、もっと早く、十数年前から対策を考えるべきではなかつたのか？

- 山形市に近い中山町、もっと山形市のベットタウンになるように考えてはと思う。
- 山形市から引越して20年以上住んでいますが、本当に何もなくて…不便ですし失敗しました。山形市に帰りたいです。山形市と合併して頂きたいと思います。
- 若者の人口増加。子供の声が聞こえない。良い、施策がないだろうか。
- 孫達が住み良い町になりますように、お願いします。
- 何をやっているのか具体的な対策が見えていないので、評価のしようがない。また、町自身の進ちょく（自己評価）を聞いてみたい。他の市町村と比較し、勝っているもの（分野）は中山町にあるのか？疑問に思う。あれば、それを基に他人に紹介でき、観光資源にもなるので、町報で知らせてほしい。
- 中山町の明るい未来を想像することは出来ない。何が魅力としてあるのか、分からない。探すことが出来ない。
- 長年中山町に住んでいますが、人口減少が目立つてきていると感じています。特に若い世代の人達が町に残らず、その為、子育て世代、子どもの減少につながっています。若い人達が魅力に感じる町づくりを期待します。

【アンケートに関するここと】

- 調査数が多い
 - このアンケートも大雑把すぎるな回答しかえられないような気がしました。たとえば、子育て世代には子育て世代の考えが集約しやすい質問のアンケート内容を増やすなど工夫が必要あっても良いのでかなあと感じました
- まちづくりに関することではないのですが、このアンケートについて感じたことを記入させていただきます。年齢を選択させる質問項目を設けたのなら、その年代に応じてキヤブションを分けるなど、聞き方や表現の仕方を分かりやすく工夫すべきだと思います。家族構成や共働き、同居している子供など、どの目線から作成された選択肢なのかなと疑問に思いました。年代などによって表現の仕方が違うので、その配慮をすべきだと思います。このような配慮をしていただきたかったのと、スマホでの回答も想定しているのでしたら、スマホで見た時の質問項目や選択肢の見やすさまで気を配るべきだと思いました。ぜひ今後に活かしていただければと思います。
- アンケートの質問が具体的なのは良いが、質問の量が多いため途中からあまり深く考えずに答える場面が多くあったため、もう少し簡潔なものにした方が良いのではないか。
- 満足度調査は納得できましたが、街の今後の発展という観点から、よりよくなるために重要視しているものを聞かれた場合、町民としては全てではないかと思いました。満足度から課題点を洗い出し、プライマリーな解決が必要な問題を把握・是正することが町としてよろしいのではないかと思いました。というのも、アンケート自体のボリュームが大きい&せっかくインターネットからできるフォームがあるのにGoogle formのUIでは視認性が悪く、解答率が下がりそう、という意味合いで、答えやすいアンケートにしてリアリティのある回答を求めた方がよいと考えたからです。
- 設問が広すぎ、回答が難しい。問う側と答える側のソゴが出る。聞き取り調査の方が望ましい。
- 自分の日常生活の中で、直接かかわりない質問があり、とまどいました。自分の勉強不足でした。
- 問16からの現在の満足度は、経験・体験していないものもある為、わからない等の答える項目があっても良いと思います。
- 私は70才を越しているのに、小・中学生の教育についてのアンケートはわからない。もっと年代にふさわしいアンケートを、的を絞って行ってほしい。
- アンケートを終えて、私は今までの人、アンケートするなら、これからの中の若い方が、適しているのではないでしょうか。中山町に住んで40年～50年、持ち家もあり、引っ越しを考える人はいるのでしょうか。アンケートの内容を考えた方がいいように思います。
- このアンケートも全世帯に配布すべきだと思います。
- 基本施策の現在の満足度については、直接関わっていない事もあり、回答出来ない所が多かった。
- 高令者の為、むずかしい質問で苦労しました。お役に立てるかわかりませんが！余生がなくなっている私です。今後の中山町の発展に期待し、回答させてもらいました。
- 世代により、取り組みの内容の満足度を一律にきかれても、正直わかりません。